S
K

PUELLA MAGI MADOKA MAGICA

劇場版 魔法少女まどか☆マギカ

［新編］叛逆の物語

©Magica Quartet/Aniplex·Madoka Movie Project Rebellion

e-MOOK

1冊まるごと さやか＆杏子大特集！

劇場版

魔法少女まどか★マギカ

LOVE! さやか＆杏子 ver.

3大付録

1 シルエット ししゅうトート

SIZE 約 W440×H310×D100mm

2人の戦闘姿がモチーフ！

杏子が持っているのはコレ！

2 ポスター

「描き下ろしカバーイラストA3ポスター」
「さやか＆杏子仲よしステッカー」付き！

3 ステッカー

宝島社

劇場版 魔法少女まどか☆マギカ[新編]叛逆の物語 から、さやか＆杏子の活躍をいち早く紹介！

2013年10月26日に公開される最新作から、さやか＆杏子のシーンをピックアップ！

印象的なオープニング

オープニングでは、楽しげにティーカップに乗ってはしゃく２人の姿が印象的！

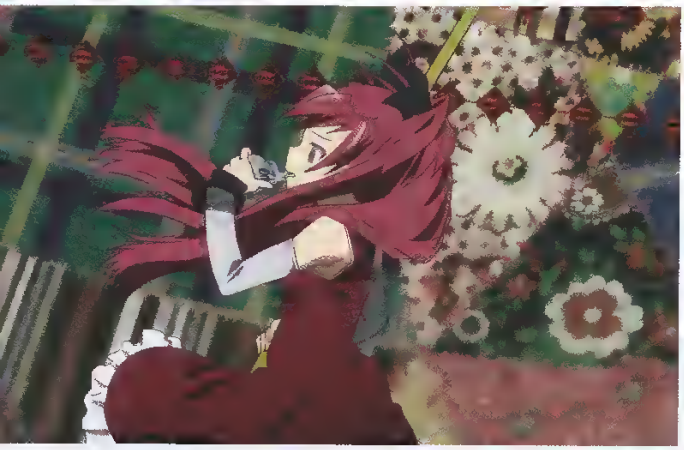
学校生活でも一緒！

朝の登校シーンでは、まどか、さやか、杏子の３人が仲良くおしゃべり。杏子はさやかの家に居候中、なんていう新しい設定も。

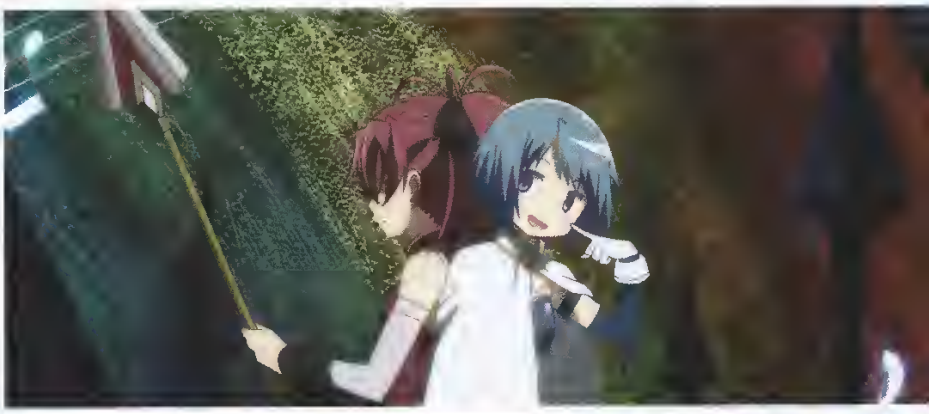
教室でも隣の席の２人。
このほかにも仲良しで微笑ましいシーンが満載です。

戦闘シーンでは、コンビネーション技も披露！

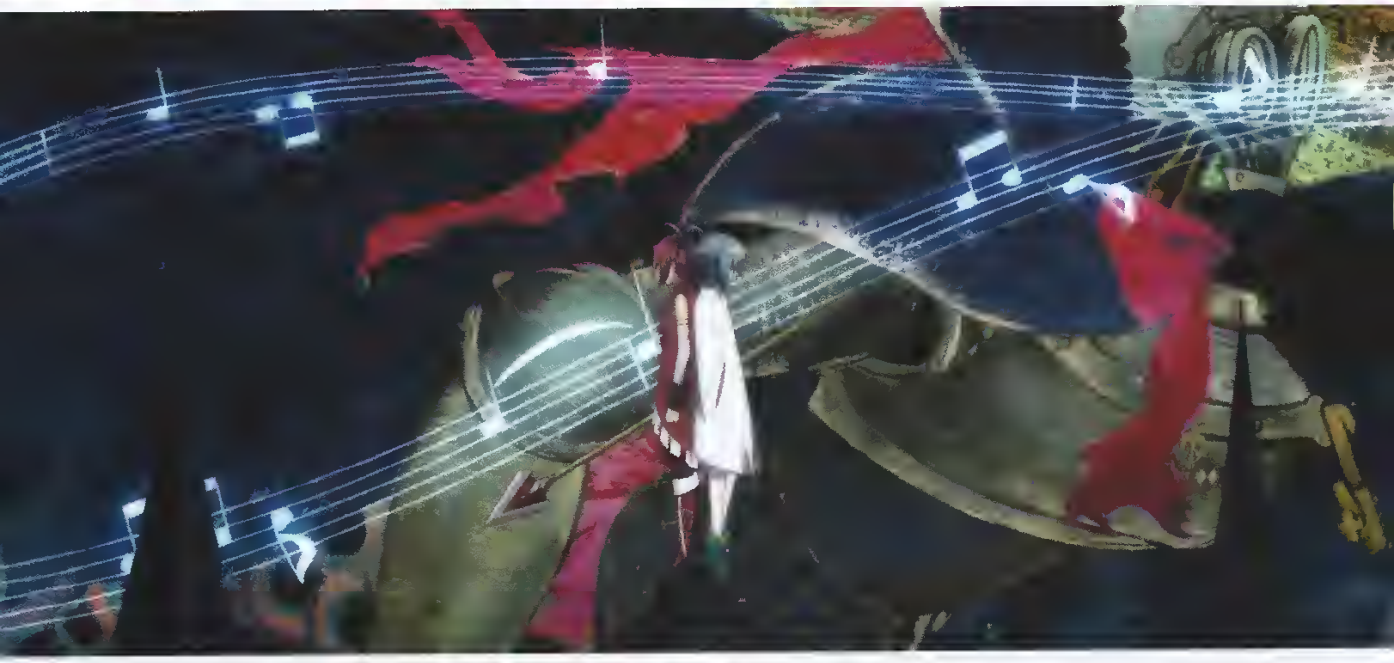
［新編］ではなにかと2人でいることが多いさやかと杏子。戦闘シーンでは、魔法少女たちのコンビネーションによる新しい技も登場。



さやか＆杏子も、それぞれの特性を生かしたコンビネーション技で攻撃！



[新編]のこの戦闘シーンで、全さやか&杏子ファンが泣いた!? ストーリーの詳細と2人の友情の行方は、ぜひ本編でチェックして!



PUELLA MAGI MADOKA MAGICA

劇場版 魔法少女まどか☆マギカ

[新編]叛逆の物語

劇場来場者130万人を突破!
大ヒット、[新編]叛逆の物語

2012年に公開された「劇場版 魔法少女まどか☆マギカ[前編]始まりの物語 [後編]永遠の物語」から約1年。ファン待望の最新作、「劇場版 魔法少女まどか☆マギカ[新編]叛逆の物語」が2013年10月26日に遂に公開された。完全オリジナルストーリーが展開された今回の[新編]は、公開から約1カ月で劇場来場者が130万人を超える、大ヒットを記録。

これまでに登場した5人の魔法少女たちに加え、今回は新たに「百江なぎさ」というキャラクターも登場。公開を楽しみに待っていた「まどか☆マギカ」ファンの期待に、いい意味で応え、裏切り、そして最後の最後まで、誰もが予想できないストーリー展開で圧巻の120分。まだまだ、「魔法少女まどか☆マギカ」から目が離せない!

CTERS

美樹さやか SAYAKA MIKI

声：喜多村英梨

まどかの親友。正義感が強く、いつも元気で活発な女の子。幼なじみである恭介の怪我を治すためにキュゥべえと契約し、魔法少女になった。人助けのために魔法の力を使っていたが、祈りが呪いを生む魔法少女の運命に絶望し魔女となってしまう。杏子とは、同じ魔法少女として反りが合わず、出会った頃は殺し合うほど対立していたが、親友のまどかには言えなかった本音を吐露する場面も。

「奇跡も、魔法も、
あるんだよ」

キャラクター設定資料

「あたしって、ほんとバカ」

巴マミ
MAMI TOMOE

声：水橋かおり

まどか達の通う中学校の3年生。幼い頃にキュゥべえと契約し、まどか達と出会うまで魔法少女として活動してきたベテラン。面倒見がよく頼れるお姉さん的存在で、まどかとさやかがキュゥべえに魔法少女の資質を見込まれたと知り、様々なことを教えてくれる。

キュゥべえ
KYUBEY

声：加藤英美里

願いごとを何でもひとつ叶えることと引き換えに、少女たちに「魔法少女になる」という契約を迫る、不思議な生物。親しみやすい外見で魔法少女たちのサポート役もこなすが、その正体は地球外生命体の「インキュベーター」。効率のよいエネルギー回収システムを求めて地球にやってきた。

佐倉杏子 KYOKO SAKURA

CHARA

声：野中 藍

マミの死後、その縄張りを狙って隣町からやってきた魔法少女。幼い頃、神父であった父のためにキュゥべえと契約し魔法少女になるが、結果として家族を失ってしまったという悲しい過去の持ち主。自分と同じく、他人のための祈りで魔法少女となったさやかに親近感を覚える。呪いを溜め込み魔女となってしまったさやかを救うために戦い、最後はさやかと一緒にその命を散らしてしまう。

**「魔法ってのはね、
徹頭徹尾、自分だけの望みを
叶えるためのもんなんだよ」**

キャラクター設定資料

「独りぼっちはさびしいもんな」

鹿目まどか
MADOKA KANAME

声：悠木 碧

どこにでもいる平凡な中学2年生の女の子。家族や友達思いの心優しい性格の持ち主。引っ込み思案で何の取り柄もない自分に自信が持てずにいたが、キュゥべえと出会い、魔法少女としての高い素質を見込まれる。最終的に「すべての魔法少女を救うため」に、魔法少女となる決断をする。

暁美ほむら
HOMURA AKEMI

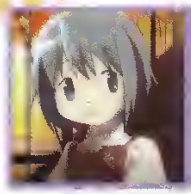
声：斎藤千和

転校生としてまどかのクラスにやってきた魔法少女。クールな印象で謎めいた発言が多く、マミやさやかには敵対視されていた。しかし、その正体は、過去にまどかと交わした約束を果たすために「時間干渉」を操って戦い続ける、まどかの最高の友達だった。

徹底解剖！

「さやか」の恋愛成就への道のり

「さやか」と言えばやっぱり、「恭介」への片想い！
劇場版の前・後編では「さやか」の恋は実ることなく、最終的に呪いを溜め込み
魔女となってしまいます。ここでは、そんな「さやか」の恋愛行動を分析してみましょう。



さやかの恋愛行動をプレイバック！

彼の好みのCD探し

放課後、幼なじみで片想いの相手、入院中の上条恭介のお見舞いに行くさやか。病院に行く前には、バイオリニストの彼が好みそうなクラシックのCDを物色。相手を喜ばせたくて、ついつい尽くしちゃうタイプ!?

お見舞いで急接近！

お見舞いに渡したCDか喜ばれた！ちょっぴり褒められた！そんな彼のささいな言動ですぐに舞い上がっちゃう。この日は、ひとつのイヤホンで一緒に音楽を聴けてラッキー☆ でも恭介、ちょっと悲しそう……。

自暴自棄な彼の行動を受け止める

今日はなんだか会話が盛り上がらない……。そんなときは気を使いすぎちゃってちょっぴり空回り。「僕の手はもう二度と動かない！医者に諦めろと言われたんだ！」と叫んで八つ当たりする彼にも、気丈に接するさやか。

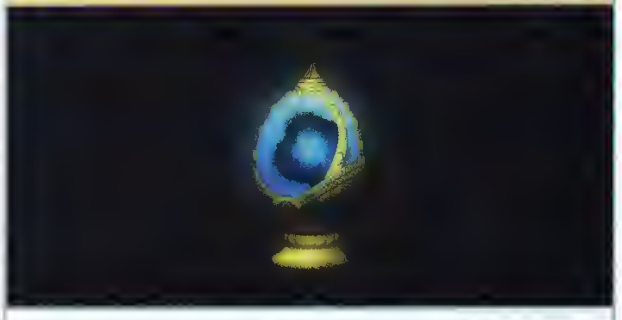
彼のために魔法少女になる

「奇跡も、魔法もあるんだよ」。大好きな恭介の怪我を治すためなら、彼がもう一度バイオリンを演奏できるなら、自らの犠牲もいとわない。癒しの祈りを契約にして、魔法少女・美樹さやかが誕生した。

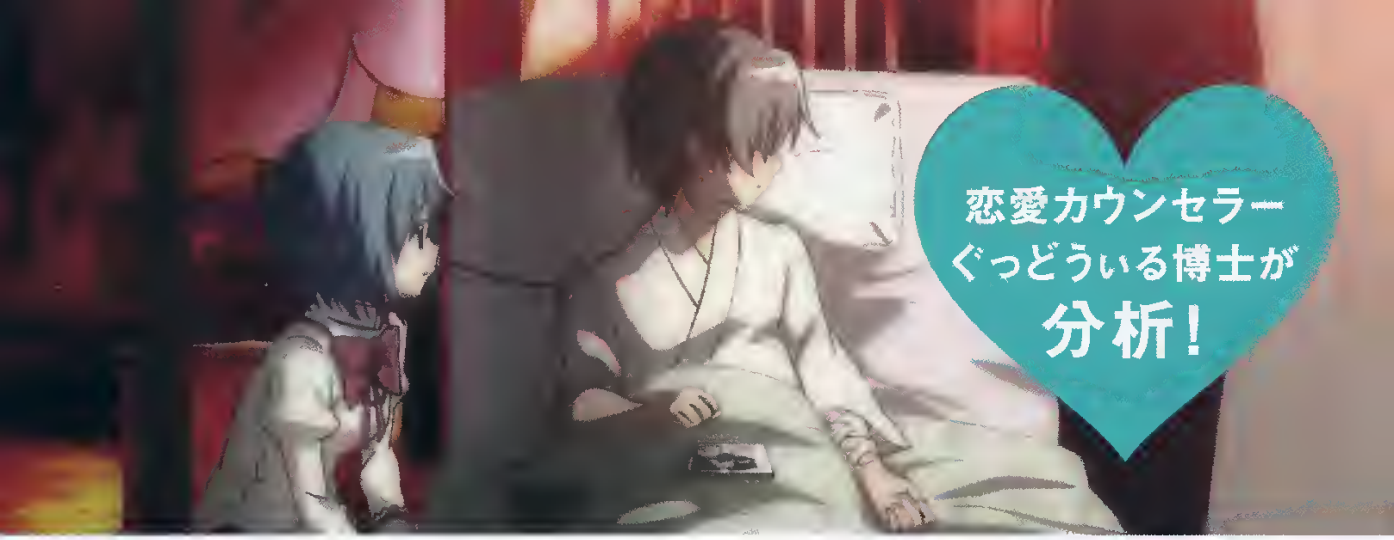
願いが叶ったのに、積極的になれない

自分の祈りのおかげで、恭介の怪我は治った。元気に登校した恭介を見て、嬉しいはずなのに、なんだか積極的になれない。恭介の恩人になりたかったわけじゃないけれど、人知れず魔法少女となったさやかの心は満たされない……。

自分は彼にふさわしくないと決めつける



友達の仁美に、恭介のことか好きだと告白されたさやか。美人で育ちもよい仁美と自分を比べてしまい、キュゥべえに魂を抜かれ魔法少女となった自分はもう人間ですらないと、劣等感の塊になる。まだ、恭介にフラれたわけでもないのに。



恋愛カウンセラー
ぐっどうぃる博士が
分析！

『さやかの恋愛は、どうやったら成就したの？』

恋愛が成就せぬまま、魔女となって散ってしまった美樹さやか。そんなさやかの恋愛は、どうやったらうまくいったのか？
人気恋愛カウンセラーの「ぐっどうぃる博士」と一緒に、考えてみましょう。

ぐっどうぃる博士

恋愛カウンセラー。理学博士。自身の体験と生命科学的視点から独自の恋愛メソッドを展開し多くの女性に支持される。女性の恋の悩みを解決するポータルサイト「恋愛ユニバーシティ」主宰。TVや雑誌、Webやラジオなど多くメディアで活動。著書多数。

「尽くさなければ愛されない」そんな恋から脱却を！

恋愛心理分析

さやかという女の子は、高校生など若い子に多い、表向きには明るいけど、実際は自意識過剰で、必要以上に悩みがちなタイプだと思います。恋愛においては母親みたいに世話をして、その結果、男性から興味を失われてしまうことが多いでしょう。また、さやかの優しさは、押しつけがましい優しさです。さやかは、いわゆる尽くしすぎる"重い女の子"だと思います。

まず、さやかの優しさは、お店に入った瞬間にほしくもない服を勧めてくるアパレル店員の振る舞いに近い押し付けがましさがあります。客が何をして欲しいのかを考えていません。一方で、相手のことを思った優しさとは、通常は放っておき、どちらの服にしようか悩んでいる時にだけ、そっと試着を勧めてくれる店員のような、相手目線に立った思いやりのことでしょうね。

また、さやかの優しさは、彼女自身も気付いていなかったのですが、愛されたいためにしている偽りの優しさです。しかも、その優しさは、この手の恋愛にはありがちなことですが、報われません。さやかが尽くせば尽くすほど、彼にとって当たり前の存在になり、愛されなくなってしまったのです。その事実によって、ただ恭介くんに幸せになってほしいと思っていたはずなのに、苦しくなっていき、最後には自分の愛が、愛されたいというエゴの裏返しのような形に変化していく。そこから生じる自分への落胆が彼女に追い打ちをかけて魔女になってしまったのではないでしょうか。

現実で魔女になるかどうかはさておき、その暮巻こそ思春期の女子に典型的な心の動きで、さやかの絶望はそれを描いている。たいていの人は大人になる過程で、異性への優しさの押しつけがエゴだと気づき、何が本当の愛なのか、どうすれば愛されるかを学び、成長していきます。杏子の助言もあって、それに徐々に気づき始めていたところで退場となってしまったのが、彼女の一番かわいそうなところですね。

ではどうすれば、さやかの恋が成就したのか。実は相手に尽くしすぎるのが完全にダメ…というわけでもないんです。確かに恭介くんはさやかを恋愛対象として見ていなかったかもしれませんが、男というのは"手に入った距離"に女性がいるとどうしても意識が向かず、そのありがたさを感じない。でもその価値は失って初めて気づきます。たとえ、それが押しつけがましい優しさでも、さやかの健気な優しさには高い価値がありました。しかし、その価値を感じるには大きく離れる事が必要だったと思います。

マーケティング業界では、フリー戦略という、質の高いコンテンツを無料で提供することで、有料のコンテンツにユーザーを引き込むビジネスモデルがあります。ネットゲームなどを思い出して欲しいのですが、無料でプレイしているうちはそのありがたみを感じませんが、有料になった瞬間にお金を払ってでもやりたくなるのがユーザーの心理で、さやかもその方法を取ればよかった。ある時期まで恭介くんに尽くすのだけど、ある時、急にそれがなくなる。この行動が必要でした。

仁美はさやかとは対照的に恋愛において少し打算的で身勝手な印象を受ける分で、恭介くんはしばらく仁美と一緒にいることで、一種の物足りなさを感じたと思います。そこで初めて、さやかが今まで尽くしてきたことに意味を持ち始める。もし、さやかが恭介くんを諦め、離れたなら、恭介くんはさやかを追いかけてきたと予想します。

恋愛は駆け引きです。大事なのは尽くさなければ愛されない、という呪縛から逃れること。本当にいい女というのは、エゴを押しつけている自分に気づき、本当の優しさと、距離の置き方を知ったであろう、成長したさやかみたいなタイプだと思いますよ。

さやかの敗因

尽くしすぎたこと、そのものにこそ敗因

尽くしすぎた…問題ではありません。敗因は仁美が恋敵となった…ここで物語がおしまいに…ったこと。恭介くんは、長い時間の中で、さやか…自分をどれだけ思ってくれていたかに気づく可能性は十分にあったのです。

こんな人との恋愛がオススメ！

人を許せる器の大きい男性！

恋愛慣れしている…の男性なら、彼女のいきすぎた優しさも受け…るかもしれませんが、さやかみたいなタイプはそれでは成長できない…という面でも恭介くんとは相性が合っていたのかもしれません。

取材・文 武松佑季（A4studio）

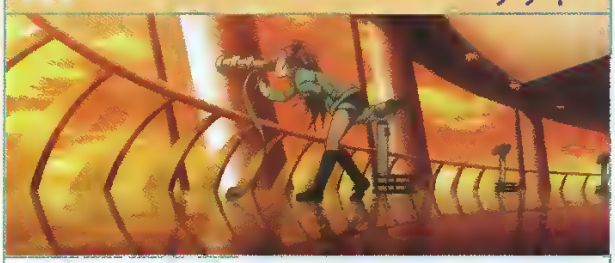
徹底解剖！

食べるの大好き♡「杏子」の食いしん坊万歳！

劇中でよく、何かをむしゃむしゃ、もぐもぐしている、食いしん坊キャラの「杏子」。
「杏子」がなにを食べていたのか？　食べ物に関する名言と一緒にご紹介します。

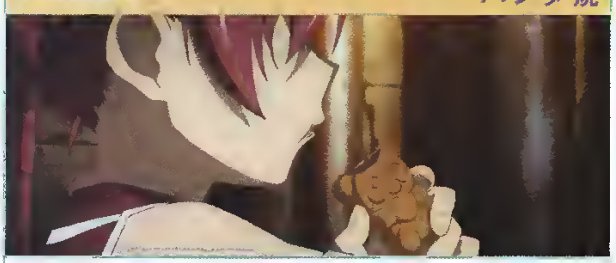
杏子の食いしん坊シーンをプレイバック！

クッキー



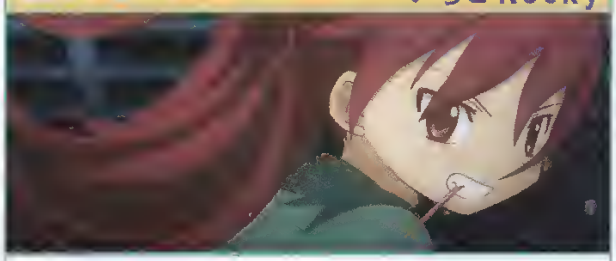
キュゥべえと共に、展望台からさやかの様子を見ている杏子。「上等じゃないの。退屈すぎても何だしさ」と、中にクリームのようなものが挟まったクッキーをパクリ。

パンダ焼



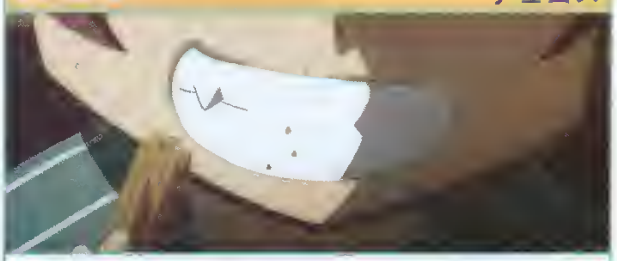
「見て分かんないの？あれ魔女じゃなくて使い魔だよ」そう言いながら、さやかの目の前に初登場した魔法少女姿の杏子は、あんこ入りのパンダ焼をもぐもぐ。

いちごRocky



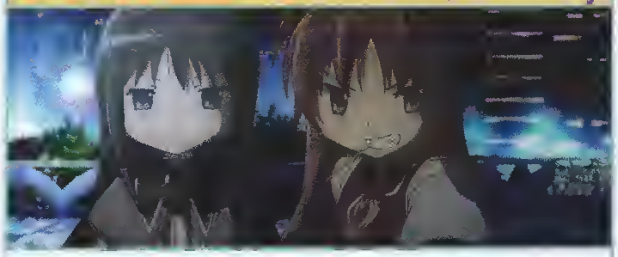
さやかに関する話で、ほむらが杏子を訪ねてゲームセンターにやってくる。「食うかい？」と言いながらほむらにも差し出す。お菓子をくれるのは、友情の証？

チュロス



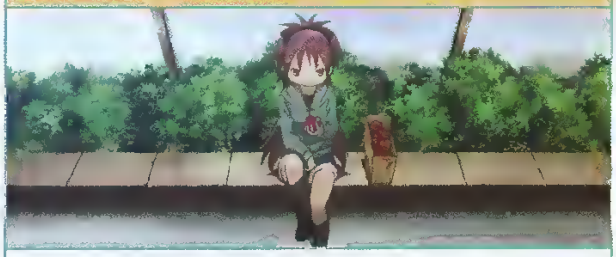
「解ってねぇのはそっちだバカ！」と、恭介の家の前で、さやかと口論になる杏子。食べているのは、細めのチュロス。

抹茶Rocky



反りが合わないさやかと戦おうとしたそのとき、「さやかには手出ししない」と約束していたほむらに見つかってしまう。しぶしぶ身をひく杏子。戦いのときもお菓子と一緒！

りんご



自分の生い立ちと、魔法少女になった経緯をさやかに打ち明ける名シーン。杏子が持っていたのは、大量のりんご。さやかには「どうやって手にいれたの」と問い詰められる。

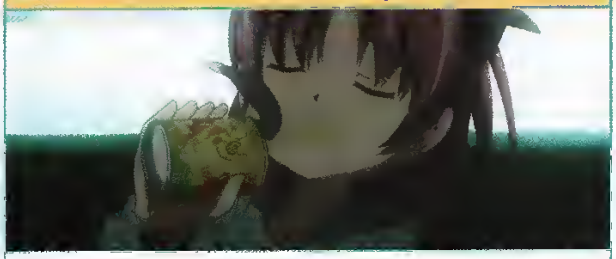
アイスキャンディ

「チッ・・、あの馬鹿手こずりやがって!!」そう言いながらさやかの戦闘を遠くから見守る杏子の手には、アイスキャンディが。

カップ蕎麦

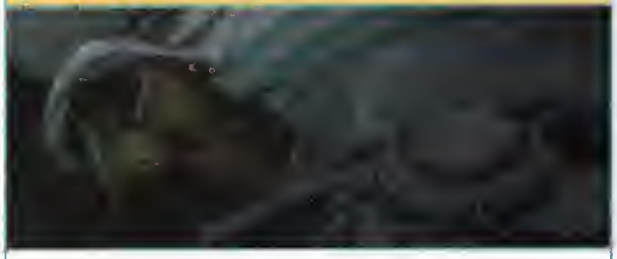
「ワルプルギスの夜」の討伐のため、作戦会議をするほむらと杏子。友達の部屋でもお構いなく蕎麦をすする杏子の自由奔放さは、さすが食いしん坊。

ピザ味ポテトチップス



「やっと見つけた。あんたさ、いつまで強情張ってるわけ？」さやかを心配して探していた杏子も、本人を見つけて安堵したのか、いつもの調子に戻ってパクパク。

ジャンクフード



「いらねーよ。誰がテメエの手助けなんか借りるもんか」キュゥべえにそう言って、珍しくヤケ食いする杏子。ハンバーガーやフライドチキンをガツガツ食べる。

うんまい棒牛タン塩味

「美樹さやか、助けたいと思わない？」まどかに持ちかける杏子。話がまとまり、「佐倉杏子だ。よろしくね」そう言って、まどかに手渡したのが、うんまい棒牛タン塩味。

串団子

まどかとともに、さやかの魔女を探す杏子。左手にソウルジェム。右手には、串団子が2本。もぐもぐ食べながら、さやかを探します。

ケーキ

「いいんじゃねえの。やれるもんならやってみなよ」叶えたい願いごとを見つけたまどかに励ましの言葉をかけながら、マミさんお手製のケーキをパクパク！

板チョコ

可愛いイメージの「[前編]始まりの物語」オープニング映像では、板チョコをパリッ！

杏子の食べ物名言

「食物連鎖って知ってる？ガッコーで習ったよねぇ？
弱い人間を魔女が喰う。その魔女をアタシたちが喰う。
これが当たり前のルールでしょ」

「食うかい？」

「じゃあコイツを食い終わるまで待ってやる」

「食いものを粗末にするんじゃねぇ。殺すぞ！」

「毎日美味いモン喰って、幸せ家族に囲まれて、
そんな何不自由ない暮らしをしてるヤツがさ、
たたの気まぐれで魔法少女になろうとするんなら、
そんなのあたしが許さない」

あなたのさやか度をCHECK！

正義のヒーローに憧れる。好きな人のために尽くしたい……。
あなたの中に潜む美樹さやかを20の質問で診断。
あてはまるものにチェックを入れて、さやか度を調べてみましょう！

取材・文：松佑子(Yu4stu)

- ☐ 「ヒーロー」という存在に憧れがある
- ☐ 取り立てて、人より優れた才能はないかもしれない
- ☐ どちらかというと体育会系だ
- ☐ 人懐っこい性格だと思う
- ☐ 場の空気を読みすぎてしまうことがある
- ☐ 正義感が強いほうだ
- ☐ 仕事や宿題は、早めに終わらせるタイプ
- ☐ 好きな人のためにあれこれ世話を焼くのが好き
- ☐ 後で間違いに気付いて後悔することがよくある
- ☐ むしゃくしゃして、わざと人を傷つけるようなことを言ってしまう
- ☐ 同性の友達は多いほうだ
- ☐ 恋愛が絡むと、冷静さを失うことがある
- ☐ 目標に向かって努力している異性に惹かれる
- ☐ 決断力がない人を見るとイライラしてしまう
- ☐ 頼るより、頼られたい
- ☐ 奇跡も、魔法も、あると思う
- ☐ 自分の考えはどこか甘いかもしれない
- ☐ 後悔だけはしたくない
- ☐ 基本的にはポジティブ・シンキングだ
- ☐ 友達と好きな人がかぶったら、自分の気持ちを言えなくなってしまう

3コ以下

さやか度

0%

内気だけと友達思い
どちらかというとまどか!?

4～8コ

さやか度 ★★

30%

乙女チックなことも大好き
メルヘンさやか！

9～13コ

さやか度 ★★★

50%

男子からも女子からも人気
ユニセックスさやか！

14～18コ

さやか度 ★★★★☆

80%

愚索と行動力を併せ持つ
ユーティリティさやか！

19コ以上

さやか度 ★★★★★

100%

ホーイッシュでアクティブ
ムードメーカーさやか！

e-MOOK
劇場版 魔法少女まどか☆マギカ
LOVE！ さやか＆杏子 ver.

2014年1月28日発行

共同発行人　関川 誠、能谷みのり
編集長　太田智之
編集　鈴木香奈子
編集協力　藤定修一
販売責任者　巣瀬典男
制作責任者　伊藤俊之
発行所　株式会社宝島社
〒102-8388　東京都千代田区一番町25番地
[営業] 03-3234 4621
[編集] 03-3239-0259（smart編集部）
http //tkj jp
振替　00170 - 1 - 170829　㈱宝島社
印刷製本　凸版印刷株式会社
©TAKARAJIMASHA 2014
©Magica Quartet / Aniplex・Madoka Movie Project Rebellion
Printed in Japan

編集協力　清水広美（アニプレックス）、金沢利幸（アニプレックス）
カバーイラスト　原画　虔邊和夫　仕上　シャフト
Special Thanks 株式会社アニプレックス
有限会社シャフト
デザイン　CONCENT LAN

※本誌の内容の無断転載・複製を禁じます。※乱丁・落丁本は送料小社負担にてお取り替えします。※本誌掲載の情報は、2013年12月現在の編集部調べによるものです。本誌発売後、商品の仕様や価格などが変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。※品切れ・欠品の際はご容赦ください。掲載商品についての最新情報は、メーカーもしくはショップにお問い合わせください。※商品の価格はすべて5%の税込み表示です。

心理学者・富田 隆先生がアドバイス！

さやか的人間の生きるヒント

**快活で誰とでも仲良くでき、場の空気が読めるムードメーカー的存在。
その反面、誰にも言えず本音を内に溜め込んでしまい、爆発することも……。
そんなさやかの行動パターンから、さやかタイプの人が楽しく生きていくためのヒントを教えてもらいました。**

理想を高く持ちつつ60点主義の信念を忘れずに

さやか的人間の特徴を教えてください

「さやかはボーイッシュで自由闊達な行動派に見えますが、それはあくまで社会的仮面をかぶっていて、実際は考えて考えて行動する思索派。本当の彼女は思い悩むタイプです。生真面目に物事を考えるパーソナリティは精神医学者のエルンスト・クレッチマーが提起した性格体質の三類系のうち、エピ気質に分類されます。そのため思い込んだらどこまでも突き進む意固地さを持っていますよね」

同じように意固地に思われるほむらとはタイプが違う？

「ほむらはトライアル・アンド・エラーの中で工夫して解決しようとする適応性がありますが、さやかはもっと不器用。ひとつの方法でやり続けてしまうので、ドツボにハマりやすい。そしてそこで感じたストレスを内に溜め込み、いつか爆発させてしまうという危険もあります」

一見ほうやん会った当初の杏子にも辛辣にあたるなど、あまり溜め込むようには見えないが？

「さやかタイプが持つ特性として、○か×か、いいか悪いか、という二極で物事を捉えがち。悪いと判断した人には思ったことを言えますが、まどかのような親友にはなかなか言いたいことが言えない。ですから本編でもまどかに諭されたときに感情を爆発させて、破滅的な路線をたどってしまったのです。恭介くんとの恋愛においても、自分はもう彼にふさわしくない、と決めつけてしまう場面がありましたね。それは彼女の完璧主義、理想主義的ものの考え方が原因。完全欲が強いために自分への要求水準が非常に高く、現実とのギャップにのみ込まれて自己嫌悪に陥る。これは最近の若者にも多い自尊感情の低さと共通します」

恭介くんへの態度はよくないですね

「その通り。“彼にふさわしい自分”の理想が高すぎて、自ら身を引くという行動を取った。恋敵である仁美と比べれば、さやかのほうが恭介くんのことをよく知っているはずなのに、自分が人間でないというたったひとつのマイナスポイントだけで自身を卑下し、トータルで物事を見ることを忘れてしまっているんです」

そんなさやかタイプが素敵な恋愛をするためには？

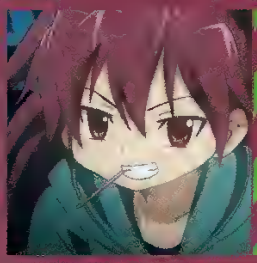
「恋においても自分が好きな異性の恋人なのか、そうじゃないのか、という二択で考えがち。しかし昨日よりもその異性と仲良くなれた、やっと一緒に出かけられた、というステップアップにこそ価値があります。本来エピ気質の人というのは粘り強く物事を運ぶのに向いてるんです。これは恋愛だけでなく社会でも同じ。コツコツと仕事ができるし、他人への目配りだってできるので、企業には必要不可欠なタイプの人間なんですよ」

さやかタイプがよりよい人生を歩む方法を教えてください

「嫌いと思った人からも、情報を得て学ぶことができるんだ、といったスタンスならもっと人間関係を円滑に運ぶことができると思います。それに彼女は理想が高いがゆえに、自分だけでなく周囲にも過度な期待をする傾向がありますね。でもそううまくいかないのが人生なので、60点主義を頭の中に入れておくといいでしょう。人間は満点なんか取れるものではない、60点でいいんだ、と思うことで理想と現実のギャップに苦しまずにすみ、自分も周囲も幸せになれるはずです。それと理想と目標を混同してはいけませんね。理想は高くてもいい。しかし大事なのはそれを実現させるための目標設定。スモールステップの法則というものがありますが、この1週間で理想に近づくためにこれをやろう、といった無理のない小目標や計画を立てていくことで、思い描いていた自分に近づいていくんです」

富田 隆さん

心理学者。駒沢女子大学人文学部教授。専門は「認知心理学」。その領域だけに留まらず、社会問題や芸術など多方面にわたって才能を発揮。若者の心をつかみ、鋭くかつわかりやすい心理分析には定評があり、テレビ・ラジオをはじめ、講演・執筆など、各マスコミで活躍。
【http://www.asahikikaku.co.jp/profile/tomita/】



あなたの杏子度をCHECK！

後悔しない人生を生きたい。どうしても守りたいモノがある……。
あなたの中に潜む佐倉杏子を20の質問で診断。
あてはまるものにチェックを入れて、杏子度を調べてみましょう！

取材・文 松佑希(A4studio)

- [ ] お菓子など間食が好きだ
- [ ] 学校帰りの寄り道は、ファストフードやラーメンが定番
- [ ] 食べ物を粗末にする人とは仲良くなれない
- [ ] フットワークが軽いタイプだ
- [ ] ツンデレだと言われたことがある
- [ ] ついついテレビを見てしまい、期限までに仕事や宿題が終わっていないことがよくある
- [ ] どうしても守りたいモノがある
- [ ] ノリがいい性格だと思う
- [ ] 家族や好きな人のためなら、どんな苦労もいとわない
- [ ] 後悔しない人生を生きたい
- [ ] 自分の生き方(スタイル)に自信がある
- [ ] どんなタイプの人とも、わりとすぐに打ち解けられる
- [ ] 本当は誰よりも友達思いだ
- [ ] たとえ勝算がなくても、諦めは悪いほうだ
- [ ] 最後に愛と勇気が勝つストーリーに憧れる
- [ ] 可愛らしい子より、ボーイッシュな子が好きだ
- [ ] 友達を独りぼっちにさせたくない
- [ ] 自由奔放が好きだが、深い友情や愛情には憧れがある
- [ ] できるだけ、自分のために生きたい
- [ ] どうしても忘れられない人がいる

3コ以下

杏子度 ☆☆☆☆☆

0%

人の情には流されない
冷徹なぼむらタイプ!?

後悔する人が多すぎる子とは真逆。失敗しがなく、失敗とは無縁と言えます。システムを考えることが得意で、変革をもたらす才覚がある可能性も。しかし、あまりにも無機質な性格なため、敵を作りすぎないよう要注意。

4～8コ

杏子度 ★★☆☆☆

30%

物事の分析が得意
結果を求める現実主義杏子!

取捨選択に躊躇のないあなたはどこでもリアリスト。しかし、人が嫌いなわけではないので、その気持ちをもっと素直に表してみるのもいいかも。実利以上に人のつながりが大事なことをあなたは薄々気づいているのでは？

9～13コ

杏子度 ★★★☆☆

50%

どんな人や場面にも適応
人好きのする社交派杏子!

お金や利害、子ども、弱い面も析出。あなたは意志見つけるのが難しいほど周囲に愛されています。とてもエネルギーに溢れていますが、まれにプツリと糸が切れてしまうことも。そのときに無理をせず自然回復を待ちましょう。

14～18コ

杏子度 ★★★★☆

80%

積極的かつ冷静に判断
成功者に多いプレーン杏子!

アクティブに動ける行動力の持ち主と、行動する前にゴールにいるタイプで、ミスを最小限におさえて大きな仕事を成功に導けます。ただ人に流されやすいので、あまり他人に影響されすぎないように注意してください。

19コ以上

杏子度 ★★★★★

100%

実はとても友情に熱い
頼りになる姉御肌杏子!

一匹狼的な振る舞いをするあなたですが、本当は人が大好き。一度仲良くなった友達のことは決して放っておけません。直感で行動するタイプなので後悔することも多いですが、それがあやしもマイナスではないことをお忘れなく。

心理学者・富田 隆先生がアドバイス！

杏子的人間の生きるヒント

「自分」を貫く、芯の強い一匹狼タイプに見えて、本当は人間が大好きで友達思い。
冷静に見えても、感情的に行動して後悔することだってある……。
そんな杏子の行動パターンから、杏子タイプの人が楽しく生きていくためのヒントを教えてもらいました。

情にまかせた即断即決は避けるべき

―― 杏子的人間の特徴とは？

「杏子が魔法少女になった経緯を考えると、直感的に行動して突っ走るタイプ。そして後から後悔にさいなまれてしまうという特性を持っています。テレビ版でも杏子は最初、利己的な悪役キャラとして登場しますが、これは過去の自己犠牲が報われなかったために仕方なくかぶった合理的でシニカルな社会的仮面。いわゆるペルソナというものですが、生きるためにはこうあらざるをえないと振る舞っているにすぎません。だから根っこでは人が大好きで、非常に感情に流されやすいとも言えます。これは物語が進んでいくにつれ、さやかに同調したり、ほむらと共闘する場面を見てもわかりますね」

―― 場面によって杏子の性格が大きく異なる印象を受けます。

「それはエルンスト・クレッチマーの気質類型ではチクロ、いわゆる循環気質の要素があるためで、躁と鬱を繰り返しながら生きている証拠。これにあてはまる人は非常に瞬発的な行動力を持っていて起業家なんかに多い。しかし、行動においてエネルギーを一気に使うので、まれにプツリとイグゾーストして何もできなくなってしまうというのが弱点ですね」

―― そうなったときの対処法は？

「無理に立ち直ろうとしないで、悲しむときは悲しみ、怒るときは怒るというように感情の赴くままにいることが重要。この手の人はすぐに自らの行動を後悔しがちですが、元々が合理的な気質を持っているのだからそのときはわからなくても、必ずそう動いた理由が自分なりにあるんです。試験前は友達を遠ざけて勉強に集中したいと思うけど、情にほだされてつい友達の悩みを一晩中聞いてしまった、そして後悔する。でもそれって全然無駄なことではないですよね。そうした一見無駄とも思える経験をどう展開していくかが大事です。だからとっつきにくいけれど、友達になったら一番親身になってくれるタイプでしょう」

―― 恋をしたら俗に言うツンデレになりそうなタイプに見えます。

「そうですね。表面上は、彼氏なんていらない！　と合理的に考えてはいるけど、こういう子だって本当は恋したいはずなんですよ。ただ厄介なのは恋人ができたとしても、これでいいのかなって後から考えて思い悩んでしまうところ。冷静に振り返って、やっぱりこれでよかったと思える相手になら愛を注げるかもしれませんが、そうじゃなかったらあっさりと関係を切ってしまう可能性も十分にありますね」

―― 社会において、杏子タイプはどんな役割を担うのでしょうか？

「割り切って物事を考えることができるので、社会への適応性は非常に高いです。杏子みたいなタイプが営業でニコニコできるのか、と思うかもしれませんが、仕事は仕事、と合理的になれるので、どんなことでもうまくこなせると思います。それに人情味の熱い面も持ち合わせているので、人の心に入るのもうまい。企業においては現場などの前線で活躍できる気質を持っていますね」

―― そんな杏子タイプが陥りやすい落とし穴を教えてください。

「人に感化されやすいので、相手に流されることが多いようです。合理主義の仮面をかぶってはいますが、人と接触しているうちに影響を受け、その善悪の判別ができないまま手助けをしてしまうというケースもあるでしょう。ですから、何か大きな頼みごとをされたときは、その相手が心を許した友人だったとしても即断即決は避けて一度持ち帰り、冷静に吟味して決断することが生きるうえで大切なポイント。杏子タイプは振り返って物事を考える力を元来備えています。それを事前に発揮すればいいだけの話なので、そこまで難しいことではないと思いますよ」

富田 隆さん

心理学者。駒沢女子大学人文学部教授。専門は「認知心理学」。その領域だけに留まらず、社会問題や芸術など多方面にわたって才能を発揮。若者の心をつかみ、説くがつわかりやすい心理分析には定評があり、テレビ・ラジオをはじめ、講演・執筆など、各マスコミで活躍。
【http://www.asaikikaku.co.jp/profile/tomita/】

あなたのスマホか
「まどか☆マギカ」
の世界に！

もう待ちきれないっ！

気になる「ほむらフォン」いよいよ発売！

ホーム画面からツールのデザインまで、全面的にカスタマイズできる
話題の次世代キャラクター・スマートフォン「アニフォン」。
その「魔法少女まどか☆マギカfone(フォン)」から、すでにリリースされている
「鹿目まどかver.」に続いて、「暁美ほむらver.」が近日発売予定との情報をキャッチ！
気になる内容を一部ご紹介します！

これが「ほむらフォン」ホーム画面！

キュゥべえがコンシェルジュ役を果たし、ホーム画面を歩きまわる。折吹き出しが出現し、まどか☆マギカfoneに関する情報をお知らせ。背景画像は、デフォルトで4種類あるので、好みのものを選ぼう！

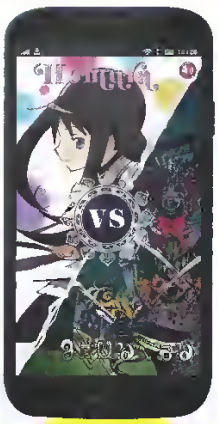
ソウルジェムが光ったら…魔女モード突入の合図！

わたしのこと……
もっと知りたければ
公式サイトへ来て！
アニフォン　検索

魔女を討伐して、ほむらの録りおろしオリジナルボイスをゲット！

魔女モードでは、ホーム画面やツールなど、スマホのすべてが魔女に支配されてしまう。魔女の手下と魔女を倒して日常モードに戻ろう。討伐が成功すると、録りおろしのオリジナルボイスもゲットできる！

見ているだけでもアガる、ハイクオリティな魔女モードのロック画面！



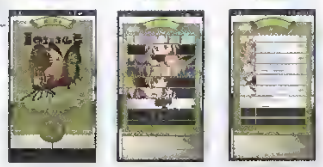
討伐バトルも
パワーアップ！

まどかフォンも好評発売中！

まどかフォンも、
オリジナルボイス
コンプユーザーが
続々、増殖中！

インストールするだけで、あなたのスマホのすべてが「まどか☆マギカ」の世界に。今までの着せ替えアプリとはまったく違う新しい魔法。気になったらぜひ体験してみて！

オリジナルコンテンツも充実！



詳しくは　http://madoka.anifone.com

anifone　fonecley™　Google play

©Magica Quartet / Aniplex・Madoka Movie Project・anifone / LEBS Singapore

こえだらいず

小さくてキュートな魔法少女

表情チェンジ!!

表情チェンジ!!

koedarize

こえだらいず01

劇場版 魔法少女まどか★マギカ

「こえだらいず」は1970年代から多くの女の子に愛されてきた「こえだちゃん®」をリデザインした、新しいフィギュアのかたち。
顔パーツは、表・裏で2つの表情が楽しめる。商品は、髪・顔・体の3パーツ構成になっていて、
他のこえだらいずフィギュアと組み替えて遊ぶことも可能! あなたはどの子がお気に入り?

発売中

こえだらいず 劇場版 魔法少女まどか マギカ ¥714(フィギュア1体 専用台座1個入り)
全国のアニメイト ホビーショップ 家電量販店等の玩具売場 玩具専門店 オンラインショップなどで発売中!

こえだらいず「劇場版 魔法少女まどか マギカ」は5種類+シークレット1種 商品にはそのうち1種がランダムに封入されています

©Magica Quartet/Aniplex・Madoka Movie Project ©TOMY

http://www.takaratomy.co.jp/products/koedarize/

<お問い合わせ先> タカラトミーお客様相談室 0570-041031

2014年1月発売予定

人気のメディコム・トイ『リアルアクションヒーローズ』から、

待望の“佐倉杏子”が近日登場！

“マックスファクトリー”“グッドスマイルカンパニー”“メディコム・トイ”による共同開発第5弾！
『魔法少女まどか☆マギカ』から、『佐倉杏子』の魔法少女姿が近日登場。武器の槍は、通常時と展開時の2種が付属。
そのほかにも、3種類の差し替え可能な表情パーツや、各種お菓子、キュゥべえを掴み上げた状態を再現できる
パーツ付属で、好みに合わせて劇中の様々なシーンの再現が可能だ！

参考小売価格 ¥22,000（2014年1月発売予定）

●全高約275mm ●ヘース原型製作・テコマス監修 マックスファクトリー
●原型製作 PERFECT-STUDIO ●衣装製作 のだゆみこ（創ing）
●フィギュアスタント付属

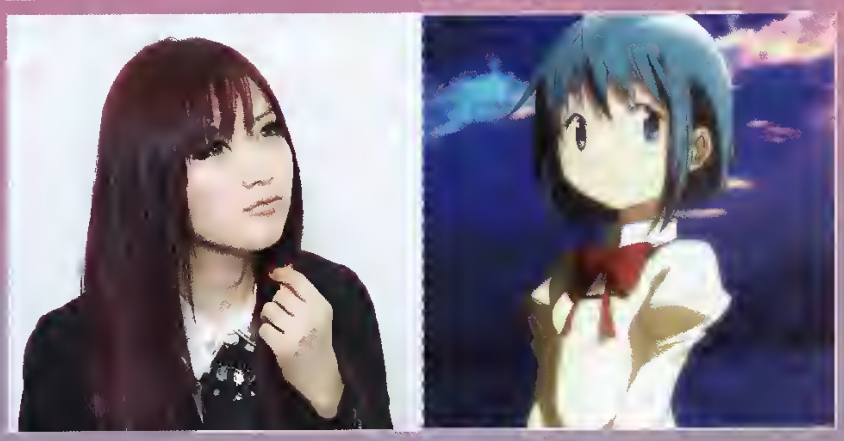
<お問い合わせ先>メディコム・トイ ユーザーサポート

☎ 03-3460-7555（平日11:00～18:00）

©Magica Quartet/Aniplex・Madoka Partners・MBS

http://www.medicomtoy.co.jp

ERI KITAMURA <<<



CAST INTERVIEW

キャストインタビュー　喜多村英梨／野中 藍

「美樹さやか」を演じる喜多村英梨と、「佐倉杏子」を演じる野中 藍が登場。
2人が感じるキャラクターの魅力や、「さやか」と「杏子」の友情ストーリーに迫ります。

>>> AI NONAKA

撮影 谷島貴史

美樹さやか役

喜多村英梨（きたむら えり）

“[新編]では、「これまでのさやか」があってこその成長した姿がちゃんと描かれていて、本当に夢が叶いました”

――「まどか☆マギカ」作品の魅力は？

「タイトルからは想像もつかないような、真の真をかくストーリーで、観ている人をいい意味で裏切り続けるところがこの作品の魅力のひとつだと思っています。常に“叛逆”しているような、演じていたさやかに対してもそうですし、作品自体のカラクリも、演者の私たちにとっても旨から鱗なことが多かったですね」

――さやかと杏子のキャラクター紹介をお願いします。

「美樹さやかは、特別すごいステイタスやズバ抜けた潜在能力があるわけでもない、どこにでもいる一番リアルな女の子。ただ、いないと寂しくなってしまうムードメーカー的な存在で、さやかのからきし元気なところが、まどかの親友として大事なポジションなのかなと思っています。正義感や理想がとても強くて、まわりが見えなくなってしまうことがある、思春期の青さを象徴するような人間らしいキャラクターです。さやかと対照的なわけではないんですが、佐倉杏子は魔法少女としては強いステイタスがあって、家族構成や過去のできごとのバックボーンから、生きることへの強いエネルギーがある。“自分の願いのためにこうする”ですが、さやかの思想とはまた違っていて。2人ともまっすぐなキャラクターでどちらも年相応の女の子なのですが、その本質が違っているので、精神的に長けているのは杏子のほうなのかな、なんて（ビシリーズのときは思っていました」

――さやかを演じるうえで苦労したことは？

「実はすごく台詞量の多いキャラクターなんです。ほむら（CV：斎藤千和）よりは、元気にはしゃいだり、上条くん（CV：中沢伸行）への愛をリードする台詞や、まどかに対しての理想論や現実的な考え方をとつとつと語ったり、常に考えや想いを言葉にする、表現するという行動力が強い子だったので、シーンごとの葛藤や喜怒哀楽がものすごく多かった。一番泣いたし、はしゃいだし、叫んだし、役者冥利に尽きるのですが、根本的な芝居の引き出しをすごく求められる役でした。そういう意味では、（これでいいのかな？）って自分の中でも不安がありました。心情がブレたり、年相応に葛藤することでスポットを浴びるキャラクターだったので、さやかの心はすごく動きまくっているのですが、それで誰かの心を動かせてるのかな、って心配で」

――そういう意味では「新編」でのさやかは筋が通っていたので演じやすかったのでは？

「テレビシリーズを経たからこそ今回のさやかがあるんだなと、受け入れて解釈することができました。引き続き、私がテレビシリーズの頃から言っている“さやかマジか”というか（笑）、「新編」でもさやかの人生もファイトしてくださっていてとても嬉しいです。

――さやかの好きなところは？

「魔法少女って可愛かったり女子的な感じがある中で、さやかは強さやヒーローに憧れているというか、キャラクターデザインも「人だけマントで、勇ましくてカッコいい。「新編」でも、ファサッ！とマントが印象的な演出もありましたし、元気で可愛らしさもあって、カッコよさもあるところがい

いる、と思っています。「あたしってほんとバカ」とさやかの超鉄板の台詞もありますが、個人的に大好きなのが「ま、舞い上がっちゃってますかねぇあたし」っていう台詞（笑）。意外と空気を読む子で、自暴自棄になることもあるし、カラ元気という言葉がぴったりなくらい（思うところもあるけれど、今、私がんばってますからね！）と自分に言い聞かせる台詞なんですけど、とてもさやからしくて収録していたときから大事にしていた台詞です。『新編』のさやかの台詞、「ま、舞い上がっちゃってますかねぇ」は、「舞い上がっちゃってますからね」の派生系というか（笑）、同じくさやかイズムを感じるフレーズですね。舞い上がっちゃったときからスタートして、彼女の中でひとつ強くなったけれど、それをひけらかすわけでもなく「ま自分って今、このポジションっすからねー」というさやか節が、いいなぁと」

――さやかと杏子の友情を感じるのはどんなところ？

「2人が会ってまもなく、路地裏で魔法少女としても同士って、対等に感情をぶつけあっていたシーン。喧嘩しないと、じゃないですけど、うわべだけつけあうよりはあの泥仕合があったから、2人は深い関係になれたと思うんです。あれを踏んでいたからこそ、杏子もさやかのことを「ほっとけない」と思ったんじゃないかな。男性にもドラマチックに受け取ってもらえるシーンだったのではないでしょうか」

――さやか杏子以外に、気になる関係性のキャラクターは？

「今回の『新編』から、ほむさや推し。なんです！　TVシリーズでは、杏子とはわかり合えなかったけれどほむらとは最後までわかり合えなかったから。『新編』でさやかは、昔の自分の中にあった「弱さ」や「心の不安定さ」を、ほむらの中に感じていて、それにちゃんと関わろうとしてあげてたんですよね。それは杏子との関係性を築けたことも背景にあっただろうし、ほむらを「いけすかないヤツ」と思うだけじゃなくて、大事な仲間みんなで幸せになることを、ちょっとお姉さん的なポジションで考えた新しい関係性なんじゃないかなと。最後の大決戦のときまでほむらにこだわってあんたわかんない、と、魔法少女同士で引き合っていたのが、終わりしかったカップリングなんです。ここから先、アナザーストーリーならこのカップリングでもう少し行けそう、っていうか（笑）。もっと見たい関係性ですね！」

――ちなみに、最も喜多村さん自身に近いキャラは？

「実は、オーディションのとき、私、杏子がいいんですけど！　って言っていたんです。新房監督には『あんた、ほむらでいいでしょ』と言われ、ほむらをやらせていただいたのですが、今思うと、ほむらは、私と杏子の中間くらいの存在だったのかなと思います。確固たる自分を持っているけれど、ちょっと不器用で、ちょっと人間くさくて、ちょっと弱さもあって。ほむらは、私と杏子の中間くらいの存在だったのかなと思います。確固たる自分を持っているけれど、ちょっと不器用で、ちょっと人間くさくて、ちょっと弱さもあって。

――喜多村さんにとっての最高の友達はどんな人？

「ほどよい時間やタイミングを算盤し合えるような、パッとした関係。別に言葉にしなくても、察し合えてるのが理想的かな。それこそさやかと杏子みたいな。ベタベタしていなくても、心のどこかでちゃんと大事って思えていられたらいいですよね」

――『新編』公開後のまわりの反応は？

「いろんな方から「さやか～、超おいしいポジションだよ！」と（笑）。テレビシリーズでのさやかは、みなさんの中にあることばかりで、しさや、今回の『新編』では晴れるような劇的な活躍をしていて、安定のさやかから、一皮おけていたことにまかった、と言っていただけるのは、までのさやかで積んできた芝居があっての感想だと思うので、本当に嬉しいです」

――公開前は、「もう残念とは言わせない」というフリもされていましたが……。

「ちゃっくんこんなにいい動きをさせていた役だったので、ネタバレにならない程度に（笑）！　さやかがちゃんと成長してるのが描かれていて、本当に夢が叶いました」

――『新編』でのさやか杏子の好きなところは？

「杏子がさやかの家に居候している設定は初めは「サービスしすぎじゃないか？」と思ったんですよ（笑）。カラクリというか、不都合さの理由をもって納得しましたけどでも、ほむらが、杏子と一緒にいたらいいなって思やってくれたりするシーンとかとても仲間と思う瞬間とか。素直にさやかがあってのさやかだったりしますし、杏子ファンの方々にも、さやかがいて杏子のよさが出る、と言っていただけるように、今後もいい感じに舞い上がっていきたいと思います！　よろしくお願いします」

オープニングも音声こそ入っていないものの、仮でアフレコできるくらい仲もつまじい2人の姿がたくさん出てくるし、2人の世界観が出来上がっていますよね」

――テレビシリーズから最近までで、変わったと感じることはありますか？

「さやかを演じさせていただく中で、純粋に「キタエリのお芝居」としての評価が上がったなと感じます。それは、役としてのさやかの成長にかぶって見えている部分もあると思うんですけどね。普段本当に色々な役をやらせていただいて、キャラを作り込むこともあれば、技術的な表現に挑戦してみたり……ということが多い中で、さやかという役は限りなく素の私に近い引き出しなんです。そこで、いい、と言っていただける作品が今年もまたひとつ残っているっていうのは嬉しいことですね」

――最後に、読者にメッセージをお願いします。

「赤・青コンビをお好きなみなさん、今日は私も！　人の赤・青コンビ好きとして想いを語らせていただきました。みなさんそれぞれが、この作品やキャラクターに対して色々な解釈を持っていると思うんですが、私から見えている杏子とさやかの関係性だったり、カップリング像がどこかみなさんの琴線に触れて、喜多村と談義しているように思っていただけたら嬉しいです。やっぱり、杏子あってのさやかだったりしますし、杏子ファンの方々にも、さやかがいて杏子のよさが出る、と言っていただけるように、今後もいい感じに舞い上がっていきたいと思います！　よろしくお願いします」

Profile

喜多村英梨（きたむら・えり）
8月16日生まれ。東京都出身。型2003年「LAST EXILE」で声優デビュー。歌手としても活動開始。主な出演作品に「魔法少女まどか☆マギカ」美樹さやか役、「化物語」の羽川翼々末火憐役など。

撮影：谷仏貴史

佐倉杏子役

野中 藍（のなか あい）

“杏子が他の魔法少女の名前を呼ぶところが好き。情に厚くて、よくみんなのことを心配しているんですよ”

――『まどか☆マギカ』作品の魅力について教えてください。

「可愛らしいキャラクターと、ストーリーのギャップがすごいなと思います。あとはやっぱり、観ている方の心に残る台詞が多かったのかなという印象がありますね。それだけキャラクター一人ひとりが魅力的な作品なのかなって」

――佐倉杏子はどんなキャラクターですか？

「自分の過去の経験から『他人のために魔法をつかうな』というポリシーを持っていて、たとえそのポリシーの貫き方やさやかへの説得の仕方が多少乱暴でも、愛があって、『匪賊のような強さも持っていて……。冷めているようで、熱いところがあるのが杏子だと思います」

――美樹さやかはどう？

「さやかは、一番り［　　］友達。

だけど、恋愛面ではすごく弱いところも見せて、っていうのが親近感もわきますし、可愛らしいなというのも思っています」

――杏子を演じるうえで考えていたことは？

「テレビアニメ版の最初の登場がヒールっぽい登場の仕方だったのですが、実は隠された過去があること、みんなとの接し方がそれぞれ違うところを気にしながら演じていました。また、普段の私は“ほわほわしてる”と言われるので、杏子は“カッコよく”演じようと思っていましたね。アウトローな立ち位置のキャラクターなんですが、意外とみんなと絡むのが杏子。ほむらだったら、『』との特に濃い関係性があると思いますし、はきやかとも話すし、マミさんとも話すし、みんなと絡めるキャラクターなんですよね」

――［新編］ではいかがでしたか？

「ほむらの台詞で『あなたが一番変よ、佐倉杏子』というのがあるのですが、『そんなことを言われるほど 今までと変えなきゃいけないのかな？』バランスを悩んだりもしましたね。あまり変わりすぎて杏子に見えなくなっても変なので。役作りのうえでそこは考えて現場に行きました。最初は、『これくらいの感じで』どうですか？』と探り探りな感じでアフレコしていましたし、『笑』。みんなとの平和な学園生活のシーンも、杏子［　　］をどこまで［　　］話し［　　］遠ざか［　　］

――杏子のどんなところが好きですか？

「情に厚いところです。『他人のために魔法を使うな』って言ってたくせに、最後にはさやかのために魔法を使ったり、ひねくれてるようで見えない［　　］杏子［　　］台詞の『独り［　　］一緒にいてやる［　　］他の魔法［　　］きなんです。［新編］だと、『［　　］と［　　］熱［　　］

CONTENTS

STORY OF SAYAKA AND KYOKO 全会話で振り返る!2人の友情ストーリー
12 キャラクター紹介
14 徹底解剖!「さやか」の恋愛成就への道のり
16 徹底解剖! 食べるの大好き♡「杏子」の食いしん坊万歳!
18 キャラクター性格診断
22 GOODS NEWS
25 CAST INTERVIEW 喜多村英梨／野中 藍
31 蒼樹うめ先生から、さやか&杏子への手紙
33 人気作家が描く「さやか&杏子」 今日マチ子編／水沢悦子編
38 谷口淳一郎先生が監修!「キュゥべえ」描けるかな?
40 人気有名人が語る[新編]「私はこう観た!」
46 読者プレゼント
47 本誌限定特別付録 詳細は巻末をチェック!

――さやかと杏子の友情を特に感じるシーンはありますか？

「新編」で2人がそっと手をつなぐシーンは、初めて本を読んだとき、これはゆり感じがしたのことが、映画館で観て（ああ！　よかったね……！）と素直にいました。女の子同士で手をつないだりすることってなかなかないし、『親友』、『親友』って言いあうのも怖い部分があると思うんですけど、ものシーンはすごくキレイに友情が表現されていて、素敵だなと思いました。まどかやほむらの友情は、ちょっとホラーというか、深すぎて怖い感じがするときもありますよね（笑）。それに比べると、さやかと杏子の友情は、体育会系（笑）。技を連携して一緒に戦ったりと、お互い大事に想っているけど付き合い方はどこかカバサバしています」

――特に共感できる関係性のキャラクターはいますか？

「仕切もと杏子のペアも好きです。テレビアニメ版では、さやかがピンチになって、杏子も絶体絶命になったとき、その場にいたほむらに、杏子が『逃げるよ。巡礼はかけたくない』みたいなことを言うんですけど、今回の「新編」では逆で、ほむらに杏子に巻き込んでしまってごめんなさいって言うシーンがありましたよね。お互いに甘えるのが苦手で、他人を頼れない、似たもの同士の2人。ベタベタしない、利益だけを追求した関係性なんだけど、信頼し合っているという。友情と呼ぶかわからないですが、この2人の関係性も好きですね」

――野中さんにとっての最高の友達ってどんな人ですか？

「これ、昨日もお風呂の中でずっと考えていたんですよ（笑）。どんな人だろうって！　……今、私のまわりにいてくれる友達はみんな最高な人ばかりですけど、死ぬときに、アイツと生きられてよかったな……って思える人が、最高の友達なんですかね？（笑）」

――野中さんが、キャラクターたちと同じ中学生だったとしたら、一番誰に近いでしょう？

「さやかかなぁ……？　私、ノートを見せるのとかあんまり好きじゃなかったんですよ（笑）。自分でやろうよ!!　みたいな。渋々見せますけど、自分でやったほうが絶対タメになる！　に～～みたいな（笑）」

――「新編」公開後のまわりの反応はいかがですか？

「お友達やお仕事で会う方たちは、とにかく～～んのかたちに『観に行く～』と言ってくださって、とても嬉しいです。観いかた、

――「新編」の台本をはじめて読んだときの感想は？

「台本が前半と後半で2冊に分かれていたのですが、～を読んだときは『えーっ!?』って。前半のまた、どうしてこうなったのか後半の台本があることも知らなかったので（笑）。『ここで終わっちゃうの!?』みたいな衝撃があったというか。後半の台本が届きましたときに『そしてアニメ版のときから、杏子はあまり肝心なことは知らなくいつもキュゥべえに騙されて騙されてみたいなことが多い役回りだったので（今回も）きっと……核心に関わっていないかな～』と思ってしまい、演じているときは『何がどうなっているのかわかっていなかったのに、すべてがわかったときは私自身がまんまと騙されたぁぁぁ！』という感じでした。『ついてこい』って言うから一緒に行ってあげたのにいいいっ！（笑）」

――「新編」で特にお好きなシーン、見どころを教えてください。

「冒頭のみんなの変身シーンは、それぞれに見こたえがあって好きです。杏子はドンドコ系の音楽が流れて、アイヤーダンスでしたよね。いわゆる魔法少女のキラキラした可愛い変身シーンとはまたテイストが違って、表現方法がとにかくオシャレで素敵でした。あとは横からのカットで、それの手のひらに乗ったソウルジェムがチャン、チャン、チャン……と3人連続で下げられて決めポーズになるシーン。ソウルジェムって、投げ捨てられたり濁ったり、嫌なイメージがすごくあって（笑）、あのような感じがしてすごくよかったです」

――テレビ版放送当初から、最近までで、変わったなと感じることは何かありますか？

「まどか☆マギカワールドの広がりがとにかくすごいなと……。例えば男性ファッション誌も、今回の映画を観るために前・後編一気に観たり、2回観たよ～って言ってくれたり。他の作品の原作者の先生にも褒めていただいたりして、改めて（こんなにすごい作品に携わらせていただけたんだ）と実感して、すごく嬉しかったし励みになりました」

「smart」は、私の高校時代はオシャレ男子が読んでいるものだったのに、まさかまどか☆マギカ」とコラボしちゃうなんて、アニメ放送当初は思ってもみなかったですもん（笑）。あと、「まどか☆マギカ」で佐倉杏子を演じ始めてから、小・中・高生の女の子からファンレターをいただくことがすごく増えました！　佐倉杏子カッコイイです！とか、さやかと杏子が好きです、とか言っていただいてすごく嬉しい。学生の女の子からのお手紙は、可愛いプリクラが貼ってあったり、封筒も可愛いし、中身も可愛いし、読んでいるこちらもにやにやしちゃいます」

――最後に、読者へメッセージをお願いします。

「いつも応援してくださっているみなさん、ありがとうございます。「新編」無事に公開することができました！　そして今回、ムックでこうしてさやかと杏子を取りあげていただいて、本当に嬉しいです！　このムックシリーズ、マミさんほどうなるのか……というところが、みなさんも心配されていると思いますが、どうなるのか、私も楽しみにしたいと思います（笑）！　こうやって、『まどか☆マギカ』の世界がもっともっと広がっていけるように、私もまた佐倉杏子を演じる機会がありましたら、精一杯演じますので、これからも応援よろしくお願いします！」

PROFILE

野中 藍（のなか・あい）
6月8日生まれ。茨城県出身。A型。
「魔法少女まどか☆マギカ」では、佐倉杏子役を担当。「ささみさん@がんばらない」猫神たま役、「波打際のむろみさん」ひいちゃん役、「電波女と青春男」鈴和女々役など。

喜多村英梨さん&野中 藍さんに20問20答！

おふたりの、気になるプライベートに迫るQ&Aを敢行！意外な私生活が明らかに……？

喜多村英梨さんに1問1答！

Q 自分の性格を一言で表すと？

A マイナス思考（笑）！
慎重派なんです。

Q 休日の過ごし方は？

A インドアです。ゲームか、自分の服飾ブランドのデザイン画を描き溜めています。

Q 好きな食べ物は？

A 甘いもの！
1日3食ケーキでも大丈夫なんです。

Q 健康のために気をつけていることは？

A 仕事をすること。私のお芝居は元気だったり、叫んだりする役が多くて、ある意味全身運動なので。

Q 好きなお酒の種類は？

A 前にハマってすっと作っていたのは、カルボナーラ！
でも料理得意なキャラじゃないですよ（笑）。

Q かばんの中に必ず入っているものは？

A 点鼻薬。慢性鼻炎なので…。前の現場に忘れても大丈夫なように3つ入ってます。

Q 子どもの頃の夢は？

A 声優か、漫画家か、アニソン歌手。

Q 何になれるなら何になりたいですか？

A 喉を壊さない身体。
仕事いっぱいしたいんです！

Q 普段よく聴く音楽は？

A アニソンとメタル。
海外の女性ボーカルの楽曲も好き。

Q 役作りの秘訣は？

A 普段の自分の感情を観察して、心に留めておくこと。人生経験が、役者の芝居を作っていくんじゃないかなと思っています。

野中 藍さんに1問1答！

Q 自分の性格を一言で表すと？

A 負けず嫌い！

Q 休日の過ごし方は？

A ランニングしています。
8キロ走るときも。

Q 好きな食べ物は？

A 焼肉、お寿司、カステラ。

Q 健康のために気をつけていることは？

A 休肝日を設ける（笑）

Q 好きなお酒の種類は？

A ビール、日本酒、ワイン、シャンパン！

Q かばんの中に必ず入っているものは？

A 三色ボールペン。
声優さんに多い気がします

Q 子どもの頃の夢は？

A スーパーのレジ打ち。
母にずっと言っていたそうです。

Q 何になれるなら何になりたいですか？

A 宝塚のトップスター！

Q 普段よく聴く音楽は？

A 宝塚の曲と、風男塾。

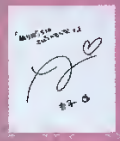
Q 役作りの秘訣は？

A スタッフさんの話をよく聞いて、自分の色を出すこと。

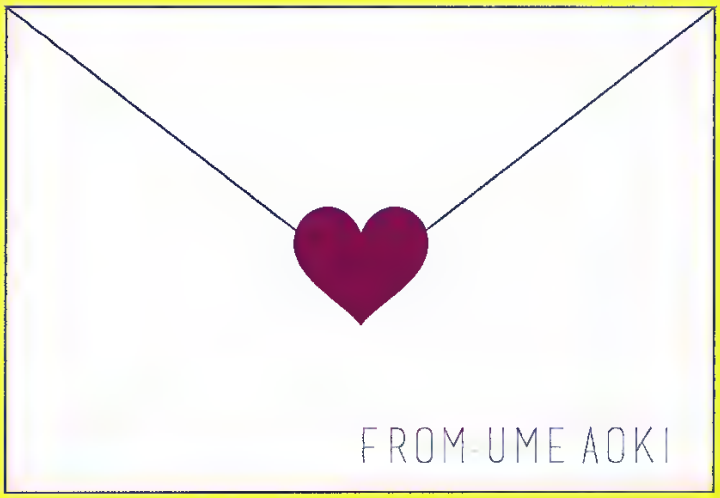
PRESENT!

喜多村さん&野中さんの貴重なサイン色紙を4名様にプレゼント！

喜多村英梨さん、野中 藍さん直筆のサイン色紙を各2名、計4名様にプレゼント！ 詳しい応募方法は、P.46をチェック！

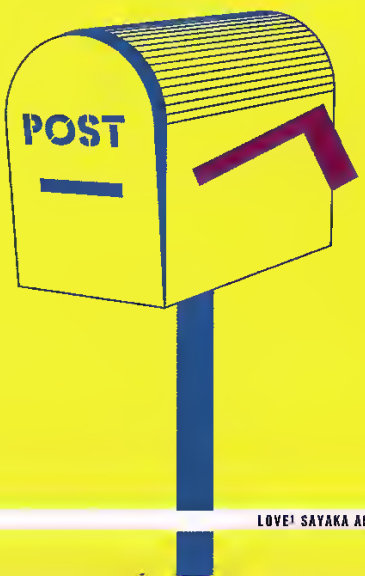


LETTER FROM UME AOKI



蒼樹うめ先生から、さやか＆杏子への手紙

「まどか☆マギカ」作品のキャラクター原案を担当されている蒼樹うめ先生から、
さやかと杏子の2人に宛てた直筆の手紙が届きました。



PROFILE

蒼樹うめ（あおき・うめ）／漫画家、イラストレーター。兵庫県出身。テレビシリーズ「魔法少女まどか☆マギカ」に続き、劇場版［新編］でもキャラクター原案を務める。主な代表作品は「ひだまりスケッチ」「てつなぎおに。」ほか。

TV版最終話、円環の理に導びかれてさやかが消えてしまった時、
杏子は「せっかく友達になれたのに…」と言っていたのは覚えているのですが
このルート、さやかの最後のシーン（コンサートホール）でさやかは
杏子のことについては触れていないんですよね。

円環の理発動前のオクタヴィアルートでも、さやかは魔女化の直前に
「一番大切な友達」として まどかを挙げている。

名コンビのイメージの強い杏子とさやかだけれども、実はTV版の時点では
2人のそれぞれに対する思い入れは釣り合ってなかったんじゃないかと思うのです。
杏子はかつての自分を思い出させてくれたさやかに対して強い気持ちがあったけれど
さやかにとっては「他人の幸せを願ったもの同士」くらいで。
（それでも、それ故に最後に心の内を吐露できた相手は
杏子だった訳ですが。）

で、叛逆の物語ですよ!!
終盤のてんの会話を聞いて、思いましたよ。
このさやかは、オクタヴィアルートどの魔女化後の杏子を知っている、
さやかを取り戻そうと苦心して、最後にはさやかと一緒に散った杏子を
知っている…！と！
…あくまで1ファンの私が映画を見て勝手にそう思っただけなので
虚淵さん的にどうかとかは知りません（笑）が、
まどかと同じように、円環の理の中で あの時の杏子のことを
知ったんじゃないのかな、と。
今度は逆に、杏子があの時のことを「胸糞悪くなる夢」と言っていて
明確には覚えてないようですが、それがまた良い…♥

はっそ　ダラダラと長く書いてしまいましたが、杏子とさやかのてんへの
メッセージとしましては、
「これからもずーっと仲良く、良い関係でいてね!!!」
…なんだよ1行で終わるじゃないか一！（笑）

杏子さやかコンビ大好き！ 蒼樹うめでした。

SPECIAL DRAWING OF SAYAKA AND KYOKO

人気作家が描く「さやか＆杏子」

漫画家として第一線で活躍する2人が、
それぞれの解釈で「さやか＆杏子」を描き下ろしました。
本誌で初公開となる新作イラストと、「まどか☆マギカ」作品に関するインタビューを掲載。

MACHIKO KYO (きょう まちこ)

“過剰な砂糖は甘みを超えて苦くなってしまうように、可愛いものと醜いものはセットなのです”

以前、「ユリイカ」にイラスト作品を寄稿することになり視聴したのか 私の「まどか☆マギカ」作品との出会いです まわりの人かとんとんはま ていくのて すっと興味はあったのですか その頃同じようにタークな世界観の作品を描いていたので 気持ちかい はいで手か伸ひす 少し時間か経ってから観ました。

テレヒアニメは、実はあまり観ません 家にテレヒかないので、リアルタイムで観られないのです 」高校生の頃は 深夜に放送されていた「lain」を楽しみにしていました そのほかに影響を受けたアニメは、アップリンクで上映していた東欧のアートアニメーションや 当時加入していたケーフルテレヒのアニメチャンネルて観た昭和30~60年くらいのアニメ作品です

「まどか」、マギカ」は お話の構造か好きです、特に好きなのは、ほもらのエヒノート 何度も時間を遡るうちに、気弱たった性格か、強くなっていくところ 中学生らしい友情の可愛らしさから始まって 誰かのために生きることってなんたろうな と思いました。ほもら同様、観ている側の人間も、何度も遡ってお話を考えてしまいます キャラクターて好きなのは 上条くん 無自覚に一番残酷たからです。彼は悪くないんですけと もっちょっと察しかいい男の子たったらでも実際はそんなものなのてしょっね 気持ちなんて水山の一角しか伝わらない そんなシビアな現実を突きつけてくれるキャラクターだと思います。

今回のさやかと杏子の画は ヘンゼルとクレーテルのお菓子の家をテーマに描きました お菓子大好きな杏子と さやかの「魔女」を一緒に描いてみました なくても生きられるもの でもやめられないものが甘い物、お菓子たと思います。知らなければ生きられたかもしれない というのは魔法少女の宿命と同じではないてしょうか 過剰な砂糖は甘みを超えて苦くなってしまうように 可愛いものと醜いものはセットなのです

自分はいつも呪いまみれなので その反動て祈りの力を得ることかできたらいいなと思いました。少女なちくはの友情や純粋な気持ち、不安定さなと、大人になった今はなくしてしまったものを まぶしく眺めています。

今日マチ子(きょう・まちこ)

漫画家。東京都出身。東京藝術大学美術学部卒。セツ・モードセミナー卒。
2005年「ほぼ日マンガ大賞」入賞 2006年 2007年、2010年、2013年「メディア芸術祭審査委員会推薦作品」選出。著書に「みかこさん」(講談社)「アノネ、」(秋田書店)、「カールズ美術」(イースト・プレス)「みつあみの神様」(集英社)「センネン画報」(太田出版)、「cocoon」(秋田書店)など。「みかこさん」最終巻の7巻が2014年1月23日に発売予定。
今日マチ子のセンネン画報(公式ブログ)【http://juicyfruit.exblog.jp/】

「みかこさん」7巻(全7巻)
講談社/2014年1月23日発売予定

「アノネ、」上(全2巻)
秋田書店 発売中

「カールズ美術」
イースト・プレス 発売中

「みつあみの神様」
集英社 発売中

EAT ME

ETSUKO MIZUSAWA（みずさわ えつこ）

“2人には安らかに過ごしていてほしい。もう戦わなくていいのよ。という気持ちを込めて、武器をナイフとフォークにしてみました”

テレビアニメは、子どもの頃テレビで観ていた作品などをレンタルDVDで観たりします。最近の作品も多少は観ます。実は「まどか☆マギカ」作品との出会いは、今回のお仕事でした。このお話をいただくまで観たことはなかったのです。話題になっているのは知っていましたし、興味もあったのですけどなんかこうタイミングを逃していて、もったいないことをしていました。宝島社さんにはきっかけを与えていただき感謝しています。本当によかったです。言い訳とかしないんですけど、逆にですね、今回、観たてほやほやの状態で絵を描かせてもらえたわけですし、それはそれでよかったです。

漫画家を目指したきっかけはたぶん「トラコンホール」だろうと思います。アニメで知ってから漫画を読み始めました。あの頃は漫画にうとくて「漫画のほうがアニメよりも話がずいぶん先に進んでる！」ということに衝撃を受けました。ものすごくアホで申し訳ないのですが「漫画というものはアニメを観た人が真似して描いてる」のだと思っていたのです。どういう順みそだったんでしょうね。「こっちむいて！　みい子」もアニメで存在を知って漫画買ったりしました。すごく丁寧な作品でとても感謝しています。あれはいいです。「エスパー魔美」もかなり好きです。感動するシーンで流れるピアノのBGMがするいです。クリスマスの回のときは家族にはれないように、コタツの中で泣きながら観ていたのを覚えています。あと大人になってからDVDで全部観てひっくりしたのですが、「エスパー魔美」はほぼ毎回、魔美の私服が変わるのです。これに影響されて、悦子も漫画のキャラにはできるだけいろいろな服を着せるようにしています。「世界名作劇場」シリーズも好きです。ナレーションがやさしくていい。吹雪の中、町までお医者様を呼びに行くシーン等は最高に好きです。ああいうのはもう携帯とかメールがあるとなかなかできないですよね。それから「トムとシェリー」!!!!!これは一番強烈に影響されてる気がします。「イキイキした動き」を意識するときはたいたいトムとシェリーのことを考えています。住んでる地域のせいなのかよく再放送をしてくれていて幸せでした。セリフがなくても動きと表情であそこまで楽しませてくれるのは本当にすごいし、自分もそうありたいと思います。

「まどか☆マギカ」は、作品全体に漂う雰囲気や劇団イヌカレーさんの世界観がすこくよかったです。好きです。可愛いです。あと「人間がしてきた“家畜に対するひどい扱い”を思い知らされるシーン」が好きです。とんな作品でもそれを訴えるシーンはなんだか好きなのです。大切なことですし。「花のズボラ飯」でも肉を食べるシーンで牛や豚が踊ったりしていますか、あれは自分なりに家畜の切なさを表現している部分もあるのです。実は！　登場する魔法少女ではさやかか好きなので「さやか＆杏子」のときに声をかけていただけてよかったです。仁美ちゃんの恋の相談のときは泣けてしまいました。魔法少女時の衣装も一番好きですし、胸の部分が硬い金属でできてるっぽいので、なんだかさやかのおっぱいの発育に関していろいろと想いを馳せてしまいます。もうこれ以上大きくならないってことなのかな？とか、大きくなったら窮屈になるのかな？とか、そこは魔法でどうにかなるのかな？とか。ごめんねさやか。

制作スタッフのみなさんお疲れさまでした。そしてありがとうございました。自分も素敵にアニメ化してもらえるような漫画をかんばって描いてゆきたいと思います。

水沢悦子（みずさわ・えつこ）

プロフィールは非公開。
現在「もっと！」（エレガンスイブ）にて「花のスホラ飯」（原作 久住昌之）「ヤコとボコ」を連載中。最新話は2013年12月16日発売の「もっと！ vol.5」に掲載。その他、オール新作オール等料まんがサイト「Championタップ！」（現上すべて秋田書店）に執筆。
悦子からのお知らせ（公式フロク）【http //blog livedoor jp/tekitou_neko/】

「花のズナラ飯」（1）
秋田書店　発売中

「花のスナラ飯」（2）
秋田書店／発売中

谷口淳一郎先生が監修！

かんたん、かわいい♪

「キュウべえ」描けるかな？

「まとか☆マギカ」のキャラクターデザイン・総作画監督の谷口淳一郎さんに、
人気キャラクター「キュウべえ」の描き方を教えてもらいました！
ちょっぴりバランスが難しそうだけど、これを見ながら、さっそく練習してみよう♪

① 丸みを意識しながらリンゴと耳を描きます

② 目と口をかわいく配置します

③ 頭とのバランスに注意しながら体と手、足を描きます

――先生からのアドバイス――

「性格については忘れて、
ただただ可愛く描きましょう!!」

STORY OF SAYAKA AND KYOKO

劇場版 魔法少女まどか☆マギカ
[前編]始まりの物語／[後編]永遠の物語
全会話で振り返る！ 2人の友情ストーリー

『魔法少女まどか☆マギカ』のキャラクター、「美樹さやか」と「佐倉杏子」。
最初は敵同士だった2人が、しだいに心を開いてゆく……。
そんな友情ストーリーをプレイバック！ 2人が交わした全会話を収録しました。

⑤ モコモコしたシッポを
体と同じくらいの大きさに描きます

④ 顔の横から羽根?を
少し長めに描きます

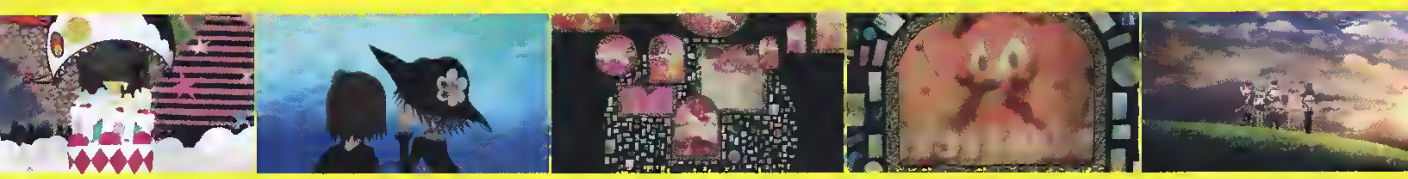
⑥ 最後に羽根に輪っかを
描いて瞳を塗って完成!!

POWER PUSH!

「さやか＆杏子」大好きな2人が証言！
劇場版 魔法少女まどか☆マギカ[新編]叛逆の物語

「私はこう観た！」

「まどか☆マギカ」ファンとしてもおなじみ！ 米粒写経／学者芸人のサンキュータツオさんと、
神聖かまってちゃん／ハンドじゃないもん！Dr.の、みさこさんが登場。
鑑賞したばかりの[新編]について、感想を聞きました。



サンキュータツオさん
(米粒写経／学者芸人)

INFORMATION

1976年生まれ。漫才コンビ・米粒写経のツッコミ担当。一橋大学などで講師を務める学者芸人にして、重度のアニメオタク。二次元を語る音声マガジン、自主ポッドキャスト「熱量と文字数」毎週水曜配信中【http://www.voiceblog.jp/wotameshi/】。
最新情報はオフィシャルブログ【http://39tatsuo.jugem.jp/】をチェック！

[新編]は「魔法少女モノ」と「戦隊モノ」の奇跡のマッシュアップ！それでいて、「まどか☆マギカ」！

[新編]は、公開翌日の日曜日の深夜に鑑賞。公開初日に観に行ったが、コミケばりの混み方でチケットが取れなかったので、そのときはウッカリ、2回目の『風立ちぬ』を観てしまいました。

[新編]の魅力を語るなら、まずは変身シーン。アニメーションにおける「メタモルフォーゼ(変身)」の歴史の中でも秀逸の出来、というか、今までのイメージにとらわれることのない斬新なものだったので衝撃を受けたと同時に、「この変身シーンが見られただけで、劇場来て良かった！」と思えたっ！　劇場の大スクリーンと大音響であの、少女たちの変身を見られたこと。それは『風立ちぬ』や『かぐや姫の物語』が公開された年に、この[新編]も公開され、アニメーションがまたひとつ変身したという、業界全体の変化を象徴するかのようなシーンだった。そして、変身シーンに「踊り」のような要素が入ったことは、魔法少女たちが私たちにとって「アイドル的」な存在になったことも象徴したと思う。本当にいいものが観られました、ありがとう！　な気持ちです。

あとは、もうさやかと杏子が2人で夜空を駆け巡っているだけで、涙出ました。『さやか…　良かったネ！　杏子、ありがとう！』という、なぜかさやかのお兄ちゃん目線で杏子に感謝するという心情。あのシーンはホントに心が浄化された。

今後は、「続編」というより、パラレルワールドものとして、「魔法少女部」を創設するところからはじまる、彼女たちの織り成す「日常系」な学園アニメが観たいですね。1クールくらい。何も起こらないやつ。たまに、学生に悪さをした「魔」を倒してソウルジェムをキレイにしていくくらいの感じで、明るいやつが観たい！　みんなで合宿していたり、温泉行ったり、水着着たりのヤツ。

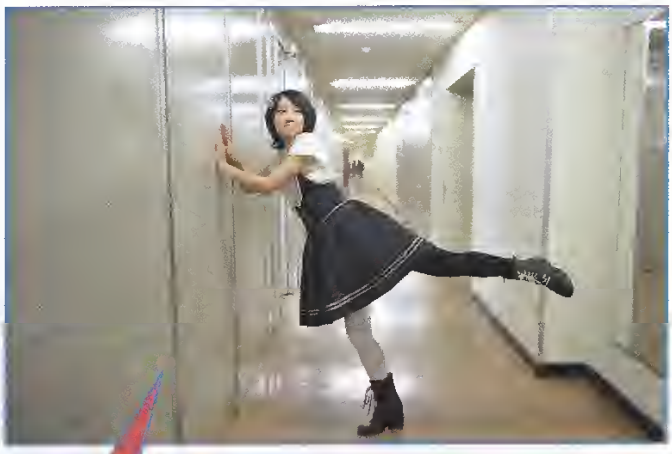
さやかが好きです。強くて弱くて透明で、出来たての精巧なワイングラスのように、触れたら壊れそうな美しさと気高さ、そして無垢な存在。彼女の出てくるシーンは、すべて好きです！　強いて言えば[新編]では、元気よく、凛々しく戦う彼女の姿と、笑顔が観られてホッとしました。カップリングなら「杏子&さやか」！(「さやか&杏子」ではありません、悪しからず……)

みさこさん
(神聖かまってちゃん／バンドじゃないもん!)

INFORMATION

【神聖かまってちゃん】2014年2月1日(土)毎度胸躍るような刺激を提供してくれるロックイベント「BAYCAMP 201402」@川崎CLUB CITTA' + A'TTICに出演決定!
【バンドじゃないもん!】3rd single「雪降る夜にキスして」が好評発売中! バンドじゃないもん!を新たな世界へと導いた切なさ溢れる冬のラブソング!

素敵な「杏さや」をありがとう



今回の[新編]を観て、もともと好きだったさやか&杏子のカップリング株が更に急上昇しました。2人が仲良くはしゃいでる場面では、ずっと涙目でした……。バトルあり、切なさあり、ほのぼのありの2人のストーリーからは、目が離せません。杏子ちゃん、マジ聖女!

[新編]は、公開してからすぐに観に行きました! 個人的にかなり忙しい時期でしたが、来場者特典の色紙は無事に3枚ゲットしました(笑)。

「まどか☆マギカ」作品との出会いは、実の妹がとにかくゴリ押ししてくるので、観てみたのがきっかけ。奥深いストーリーや、劇団イヌカレーさんデザインの魔女が登場する世界観なども全て素敵ですが、私は特に、登場する魔法少女たちに魅せられました! 今までの魔法少女アニメって、男性目線でただ「萌え」な気持ちで観ることが多かったのですが、「まどか☆マギカ」は逆なのです。たくさん出てくるキャラクターのどの女の子にも「こういう気持ちのときあるよなぁ」って、感情移入しながら観てしまう。本当にハマってしまったのは、そこの部分だと思います。だから、今回[新編]が公開されて、「まどか☆マギカ」が終わってしまうかもしれない……そんなのさみしい!!と思っていたので、続編を期待させるような展開には、素直に感謝です!!

[新編]で特に印象に残ったのは、魔法少女たちの変身シーン。ほむらちゃんの妄想世界とはいえ、みんな可愛すぎるよ……!!「まどか☆マギカ」では、主人公の鹿目まどかが一番好きなんです。可愛かったり、最終的に最強だったりと色々魅力はあるのですが、何より内面が自分とすごく似ている部分があって思わず応援してしまうから。思い切りが足りなくてオドオドしてたり、ここぞというときに誰かを助けられず泣くだけで、綺麗事の塊で、「みんなを幸せにしてあげたい」って思っているのに考えが足りなくて上手くいかなくて……。ファンの間でも、好き嫌いが分かれ、批判もよくされるキャラクターかもしれません。でも、そんな世間のまどかへの批判は、私への批判として全部受け止めております(笑)。

今回は、まどかはそこまで活躍していなかったのですが、今後小悪魔なほむらちゃんに振り回される彼女を想像しただけで夢か広がります。続編は、絶対あるでしょ! どんな内容であっても、これからも「まどか☆マギカ」を末長く愛したいです。

[新編]叛逆の物語でのそれぞれの活躍をプレイバック!

テレビシリーズ、劇場版[前・後編]で、円環の理となった少女。今回はどんな姿で現れ、どんな運命が彼女を待ち受けているのか…!?

[新編]のキーパーソンといえば、やっぱりこの人! 可愛い「眼鏡ほむら」から、勇ましく戦う姿まで、様々なほむらが登場する!

もう、残念なんて言わせない? テレビシリーズ 劇場版[前・後編]では魔女化してしまったけれど、今回は期待以上の活躍でファンの気持ちをわしづかみ!?

みんなの頼れる先輩「マミさん」は[新編]でも健在だった! エレカントでますます絶好調なマミさんの戦闘シーンは、ファン必見!

[新編]ではとにかく、さやかとの仲良しシーンが満載の杏子。新たに、ほむら&杏子の重要なシーンもあったりして この2人の関係からも目が離せない!

[新編]で新たに登場する、魔法少女
ほかの魔法少女たちよりも幼い容姿で、その存在は謎に包まれている。

[新編]には新しい魔法少女も登場!!!

e-MOOK

魔法少女まとか☆マギカ　LOVE! まどか&ほむらver.

¥1,680（小社刊）

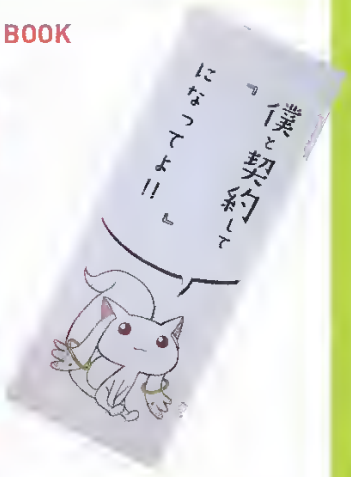
まどかとほむらの友情をテーマにしたムック本。
付録のキュゥべえカモ柄トートも大人気！

INFORMATION

「魔法少女まどか☆マギカ」関連書籍・グッズ好評発売中！

「まどか☆マギカ」関連書籍＆グッズ一覧はこちら！
▶▶▶ページはこちら

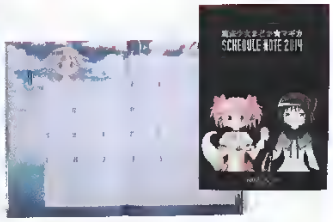
魔法少女まどか☆マギカ
キュゥべえ“契約”てぬぐいBOOK



¥1,360（小社刊）

キュゥべえになりきって、契約を迫れるてぬぐいが
登場。ちょっとしたプレゼントにも最適！

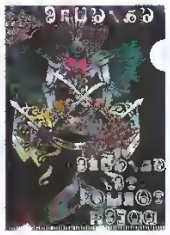
魔法少女まどか☆マギカ　手帳&文具セットBOOK



¥1,950（小社刊）

2014年のマンスリー手帳、ローラーボールペン、
キュゥべえカモ柄ペンケース、ステッカーが1冊に。

魔法少女まどか☆マギカ
魅惑の“魔女コレクション”BOX BOOK



¥1,775（小社刊）

魔女をモチーフにしたアイテムが豪華5点セットで登場。ランチトート、パスケース、クリアファイル、ふせん、ノート入り。

魔法少女まどか☆マギカ
キュゥべえなりきりフリースブランケットBOOK

¥2,350（小社刊）

これをかぶるだけで、あなたもキュゥべえになれるブランケット。冬の寒さも、これで楽しく乗り切ろう♪

アニプレックスプラス

ANIPLEX＋

ここでしか買えないグッズを

ANIPLEX直営セレクトショップ

アニメの企画製作を手掛けるANIPLEXが運営する『アニプレックスプラス』で
「魔法少女まどか☆マギカ」グッズを販売！
ここでしか買えない商品・特典を取り揃えております。

発売中

ANIPLEX＋ 限定特典付き

魔法少女まどか☆マギカ
「Blu-ray Disc BOX」
＋
「MUSIC COLLECTION」

【2作品同時購入セット】 ¥29 750(税込) PLUS 22

※「Blu-ray Disc BOX」と「MUSIC COLLECTION」と特典を同時にお申込するセット商品です。

発売中

ANIPLEX＋ 限定販売

魔法少女まどか☆マギカ
キャンバスアート
「鹿目まどか」(F10号)

【数量限定特典】グッズ ¥5 000(税込) PLUS-21

※アルファベットはお選びいただけません。

企画決定

ANIPLEX＋ 限定販売

魔法少女まどか☆マギカ
暁美ほむら 晴着Ver.
1/8スケールフィギュア

※掲載している画像はイメージです。実物とは異なる場合があります。

ラバーストラップコレクション(全7種 計8個入り) キャンバスマート(1枚) バンダナ(全6種)
スマートフォンスタンド「キュゥべえ」(1個) 「お菓子の魔女」(1個)
マイルアップフィギュア(1箱 8個入り) 劇場パンフレット(初回生産限定版 1冊)

発売中

ANIPLEX＋ 限定セット

劇場版 魔法少女まどか☆マギカ
[新編]叛逆の物語
劇場オリジナルグッズ ANIPLEX SET

¥20 000(税込) PLUS-14

※ANIPLEX＋販売分の上記グッズは劇場での販売グッズと同梱のモノです。

アニプレックスプラス　検索

限定特典・限定商品の詳細はこちらから！

※限定商品 限定特典の在庫がなくなり次第販売終了となります。予めご了承ください。

ANIPLEX
©Magica Quartet / Aniplex Madoka Pictures MMG
©Magica Quartet Aniplex Madoka Movie Project Rebellion

https://www.aniplexplus.com/

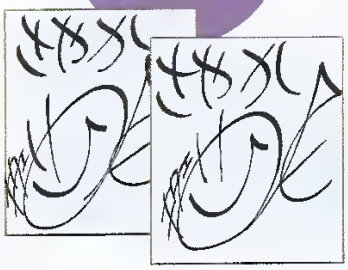
劇場版
魔法少女まどか☆マギカ
「新編」叛逆の物語
告知ポスター
抽選で5名

キュウべえ
フリースブランケット
抽選で5名

PRESENT

本誌読者に、「魔法少女まどか☆マギカ」関連グッズをプレゼント！
この機会にぜひ応募してみて♪

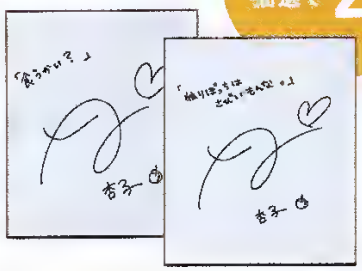
喜多村英梨さん
サイン色紙
抽選で2名



RAH MGM
佐倉杏子
抽選で1名

こえだらいず
劇場版
魔法少女まどか☆マギカ
6個入りセット
（※商品はランダム封入です）
抽選で5名

野中 藍さん
サイン色紙
抽選で2名



【応募方法】

応募は受[illegible]トサイト[illegible]ト要項[illegible]お願い[illegible]
ます ハーニ[illegible]の携帯電話をお持ちの[illegible]コー[illegible]くしてくだ
さい ハノコ[illegible]コート非対応の携帯電話[illegible]ルトでのお応[illegible]ます

https://ssl.tkj.jp/e/mdmg2/

【締め切り】2014年3月28日（金）

登録された個人情報はプレゼントの発送、アンケートの集計のみに使用し、そのほかの目的には使用しません。宝島社のプライバシーポリシーについてはホームページhttp://tkj.jp/privacy/policy/をご確認ください
当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます
商品の発送は4月中旬を予定しています

ATTENTION

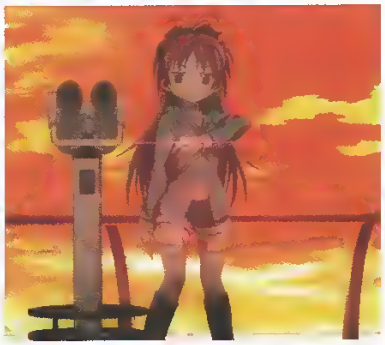
切り取り線に沿って切り離してから、付録を取り出してください。
はがしたあと、テープが隣のページに貼りついてしまう場合があります。
付録パッケージをはがした際のページの破れによる本誌の返品・交換はできません。

ATTENTION

切り取り線に沿って切り離してから、
付録を取り出してください。
はがしたあと、テープが隣のページに
貼りついてしまう場合があります。
付録パッケージをはがした際のページの破れによる
本誌の返品・交換はできません。

『後悔なんて、あるわけない……』

癒しの祈りを契約にして、魔法少女になった「美樹さやか」。「さやか」の祈りによって、奇跡か魔法でもない限り、二度と演奏できないと医者に言われていた幼なじみのバイオリニスト「恭介」の手が、再び動くようになる。何も知らず喜ぶ「恭介」と家族。想いを寄せる相手のために魔法少女となった「さやか」は、味わったことのない達成感と幸せを噛みしめていたが……。



さやか「マミさん……あたしの願い、叶ったよ。後悔なんて、あるわけない……。あたし、今、最高に幸せだよ……」

杏子「ふーん。あれがこの街の新しい魔法少女ね……」

キュウべえ「本当に彼女と事を構える気かい？」

杏子「だってチョロそうじゃん。瞬殺っしょ。あんなやつ。それとも何？文句あるってのぁんた」

キュウべえ「……すべて君の思い通りにいくとは限らないよ。この街にはもう一人、魔法少女がいるからね」

杏子「へえ？何者なの、そいつ」

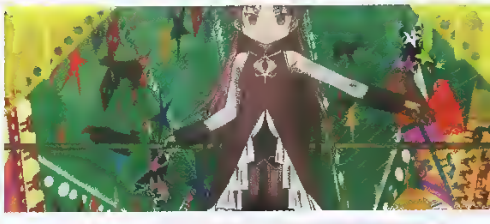
キュウべえ「僕にもよく分からない」

杏子「ハァ？どういうことさ、そいつだってあんたと契約して魔法少女になったんでしょ？」

キュウべえ「そうとも言えるし、違うとも言える。あの子は極めつけのイレギュラーだ。どういう行動に出るか、僕にも予想できない」

杏子「ハン、上等じゃないの。退屈すぎても何だしさ。ちったあ面白味もないとねえ」

『やれ人助けだの正義だの…。その手のおちゃらけた冗談かます為にアイツと契約したわけじゃないよね？』



キュウべえ「この結界は、たぶん魔女じゃなくて使い魔のものだね」

さやか「楽にこしたことないよ。こちとらまだ初心者なんだし」

キュウべえ「油断は禁物だよ」

さやか「わかってるって」

まどか「あれか!?」

さやか「逃げるよ！」

まどか「まかせて！」

杏子「ちょっとちょっと何やってんのさ、アンタ達？」

まどか「な、逃がしちゃう！」

杏子「見て分かんないの？あれ魔女じゃなくて使い魔だよ。グリーフシードを持ってるわけないじゃん」

さやか「だって、あれ放っといたら誰かが殺されるのよ！」

杏子「だからさぁ。4、5人はかり喰って魔女になるまで待ってての。そうすりゃちゃんとグリーフシードも孕むたからさ。アンタ、タマコ産む前のニワトリ絞めてどーすんのさ」

さやか「な、魔女に襲われる人たちをあんた、見殺しにするっていうの!?」

杏子「クリーフシードさえ稼いでおけば人生魔法で好き放題。それでこそキュウべえと契約した旨みがあるってもんでしょ。アンタさ、なんか大元から勘違いしてんじゃない？　食物連鎖って知ってる？ガッコーで習ったよねぇ？弱い人間を魔女が喰う。その魔女をアタシたちが喰う。これが当たり前のルールでしょ。そういう強さの順番なんだから」

さやか「そんな……」

杏子「あんたは……」

さやか「まさかとは思うけど――。やれ人助けだの正義だの、その手のおちゃらけた冗談かます為にアイツと契約したわけじゃないよね？アンタ」

杏子「だったら何だってのよ！」

さやか「!!」

杏子「……ちょっとさぁ、やめてくれない？」

さやか「……！」

「キュウべえ」と契約し、街の平和と人助けのため、放課後は魔法少女としての活動に精力的に励む、新米魔法少女の「美樹さやか」。魔女の結界に入って戦おうとしたそのとき、隣町からやってきた魔法少女「佐倉杏子」が現れる。

Photo KEISUKE NAKAMURA

本誌限定特別付録

さやか＆杏子 シルエットししゅうトートバッグ

さやかと杏子のシルエットししゅうがインパクト大！
使いやすいオールブラックの本誌オリジナルデザインのトートバッグ。
さりげなく普段使いしてみて！

（Z 約）
W440mm
×
H310mm
×
D100mm

2人の戦闘姿をモチーフにした豪華仕様のししゅう！

オールブラックのボディが使いやすい大容量トート！A4サイズもラクラク入る♪

付録が異なるSpecial Editionも発売中！

劇場版 魔法少女まどか☆マギカ
Special Edition
LOVE！さやか＆杏子ver.

本誌貼り込み付録

>>>表紙イラストA3ポスター
P.32

>>>特製ステッカー
巻頭

Check!

<ポスター・ステッカーに関するお問い合わせ先>
付録事務局 0120-108-280
（受付時間 10:00～17:00
※土・日・祝日・年末年始<12/30～1/3>を除く）

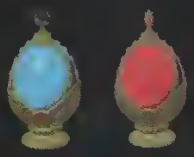
<お取り扱い上の注意>

使用前に必ずお読みください【トートバッグ】●火気に近づけたり高温のところに放置しないでください。 ●お手入れの際は、中性洗剤をつけた柔らかい布、または乾いた柔らかい布で汚れをふきとってください。絶対にベンジン・シンナー・化学ぞうきんなどで手入れをしないでください。 ●本体を水やその他の液体で洗わないでください。 ●容量以上の大きさのものを詰め込んだり、過度に重いものを入れて使用すると、破損する恐れがあります。ご注意ください。 ●色移りする恐れがありますので、他のものと長時間密着した状態や高温多湿の場所を避けて収納してください。 ●強い日光や照明を長時間受けると退色することがあります。 ●生地の工程上、ネップ（＝糸が部分的に太くなっている部分）や飛び込み（生地織り込み中に他の繊維がまじること）、織りムラ・染めムラ等がある場合があります。織りムラ、染めムラ等を理由にした交換、返品はできません。あらかじめご了承ください。 ●摩擦（特に汗や雨で濡れた状態）により、色落ち・色移りする場合があります。ご使用の際は淡色系のものは他の袋に入れてからバッグの中に入れるなどご注意ください。色落ちを理由にした交換、返品はできません。あらかじめご了承ください。 ●本誌付録としてコンパクトに折りたたんでいますので、折りジワによる交換はご容赦ください。 ●仕上がりサイズには若干の誤差が発生します。 ●素材：ポリエステル（裏PVC加工）・ポリプロピレン・ポリエステル ●製造国：中国

<トートバッグに関するお問い合わせ先>

「魔法少女まどか☆マギカ」<トートバッグ>付録事務局
0120-063-388
（受付時間 10:00～17:00
※土・日・祝日・年末年始<12／30～1／3>を除く）

※パッケージとなっている箱は、同梱されている「トートバッグ」の保護用であり、箱の汚れ・破損による商品の交換はできません。あらかじめご了承ください。※本商品の複製・転売を固く禁じます。※付録パッケージをはがした際のページの破れによる本誌の交換はできません。あらかじめご了承ください。
※廃棄の際は、各自治体の廃棄区分に従ってください。



PUELLA MAGI MADOKA MAGICA

LOVE! SAYAKA AND KYOKO

e-MOOK
宝島社

価格 本体1600円 ＋税
雑誌60734-44

ISBN978-4-8002-1889-6
C9474 ¥1600E

9784800218896
1929474016005

杏子「遊び半分で首突っ込まれるのってさぁ…ほんとムカツクんだわ」
さやか「うぁあっ!!」
さやか「がぁっ!!」
さやか「ぐっっっ…」
まどか「さやかちゃん…」
杏子「フン、トーシロが。ちったぁ頭冷やせっての」
杏子「…あっかしいなぁ、全治三ヶ月ってぐらいにはかましてやった筈なんだけど」
まどか「さやかちゃん、平気なの…」
キュウべえ「彼女は癒しの祈りを契約にして魔法少女になったからね。ダメージからの回復力は人一倍だ」
さやか「誰が…あんたなんかに…あんたみたいなヤツがいるから、マミさんは…」
杏子「うぜー。チョーうぜー。つーか何？　そもそも口の利き方がなっていないよねぇ。先輩に向かってさぁ」
さやか「ヂャラヂャラ踊ってんじゃねーよ、ウスノロー」
杏子「くぅっっっー　うっっっー」
まどか「さやかちゃん…ソー」
キュウべえ「まどか、近づいたら危険だー」
さやか「ぐっっっ　うっっっー」
杏子「言って聞かせて分からねー。殴っても分からねーバカとなりゃ…あとは殺しちゃうしかないよねぇー」
さやか「ー」
さやか「身動ないー。負けるもんかー」
さやか「ー」
まどか「うぁあっっー」
杏子「どうして…ねぇ、どうしてっ魔女じゃないのに…。どうして味方同士で戦わなきゃならないの!?」
キュウべえ「どうしようもない…お互い、譲る気なんてまるでないよ」
まどか「お願いキュウべえ、止めさせて…こんなのってないよー」
キュウべえ「僕にはどうしようもない。でもー。どうしても、力ずくでも止めたいのなら、方法がないわけじゃないよ」
まどか「ノー」
キュウべえ「あの戦いに割り込むには、同じ魔法少女でなきゃ駄目だ。でも君にならその資格がある。本当にそれを望むなら、ね」
まどか「そうだ、わたしが契約すれば…」
杏子「終わりだよ」
杏子「くっ」
杏子「ー」
まどか「わたし　」
ほむら「それには及ばないわ」
杏子「な――っっ!?」
さやか「え…っ」
まどか「ほむら…ちゃん…」
さやか「おまえ」
杏子「な…何しやがったテメェ!!」
杏子「ー。なっ…。そうが、アンタがウワサのイレギュラーって奴か　妙なワザを使いやがる。邪魔するなッ!」
杏子「ぐっー!?」
まどか「ー　さやかちゃん!」
キュウべえ「大丈夫、気絶しているだけだ」
杏子「何なんだアンタ、いったい誰の味方だ?」
ほむら「私は冷静な人の味方で、無駄な争いをするバカの敵。あなたはどっちの?佐倉杏子」
杏子「ノ!?　。どこかで会ったか?」
ほむら「さぁ。どうかしら?」
杏子「。手札がまるで見えないとあっちゃね　今日のところは降りさせてもらうよ」
ほむら「賢明ね」

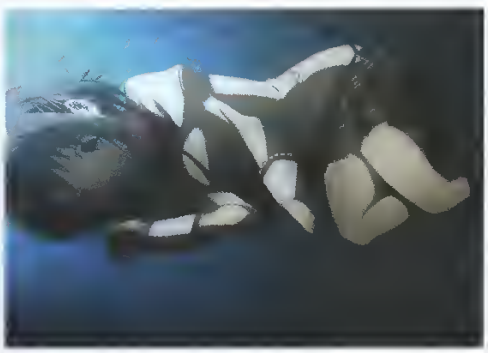
さやか「――!!」
杏子「会いもしないで帰るのかい?　今日一日追いかけ回したくせに」
さやか「おまえは」
杏子「知ってるよ、この家の坊やなんだろ?あんたがキュウべえと契約した理由って　。まったく、たった一度の奇跡のチャンスを、クダラネェ事に使い潰しやがって」
さやか「ー　お前なんかに何が解るー」
杏子「解ってねえのはそっちだバカー　魔法ってのはね、徹頭徹尾、自分だけの望みを叶えるためのもんなんだよ。他人のために使ったところで口クなことにはならないのさー巴マミはそんなことも教えてくれなかったのかい?」
さやか「ー」
杏子「ー惚れた男をモノにするなら、もっと冴えた手があるじゃない?　せっかく手に入れた魔法でさぁ…」
杏子「なに?」
杏子「今すぐ乗り込んでいって　坊やの手も足も二度と使えないぐらいにツブしてやりな」
さやか「!?　」
杏子「あんた無しでは何も出来ない身体にしてやるんだよ。そうすれば今度こそ坊やはアンタのもんだ。身も心も全部――――ね」
さやか「ノ」
杏子「気がひけるってんなら、アタシが代わりに引き受けてもいいんだよ?　同じ魔法少女のよしみだ、おやすい御用さ」
さやか「ー　絶対に　お前だけは絶対に許さない　今度こそ必ず…ソ」
杏子「場所変えようか。ここじゃ人目に付きそうだ」

『…どういうことだ…？ おい…。こいつ死んでるじゃねーかよ！』

片想いの相手であり、『キュウべえ』との契約の理由である『恭介』の様子が気になる『さやか』だったが、なかなか積極的に行動することができない。そんなとき『さやか』の前に再び『杏子』が現れる。魔法少女同士、反りが合わずに出会ったときから対立状態だった『さやか』と『杏子』。2人のいがみ合いは激しさを増し、遂に一騎討ちを迎えるが……。

杏子「ここから遠慮はいらないよねぇ。いっちょ派手にいこうじゃない」
まどか「待って、さやかちゃん」
さやか「ー　。邪魔しないでー　そもそもまどかは関係ないんだから」
まどか「ダメだよこんなのー　絶対おかしいよ!」
杏子「フンー　ウザイ奴にはウザイ仲間がいるもんだねぇ」
ほむら「じゃあ、あなたの仲間はどうなのかしら?」
杏子「チノ　」
ほむら「話が違うわ。美樹さやかには手を出すなと言ったハズよ」
杏子「あんたのやり方じゃ手ぬるすぎるんだよー　どのみち向こうはヤル気だぜ」
ほむら「なら、私が相手をする　手出ししないで」
杏子「フン、じゃあコイツを食い終わるまで待ってやる」
ほむら「充分よ」
さやか「ー　なめるんじゃないわよー」
まどか「さやかちゃんー　ごめんー」
さやか「なっっ?」
ほむら「――――ー　まずいソー」
まどか「あんた何てことをノー」
さやか「だって、こうしないと…。!?・さやかちゃん?」
キュウべえ「今のは…ずかったな、まどか」
まどか「え?」
キュウべえ「よりにもよって友達を放り投げるなんて、どうかしてるよ」
まどか「何?…何なの?　!?　やめてー」
杏子「…どういうことだ…?　おい…。こいつ死んでるじゃねーかよー」
まどか「ー　さやかちゃん、ねぇ、さやかちゃん…起きて、ねぇ…」

まどか「ねぇ、ちょっと　どうしたの?　ねぇ!?　嫌だよこんなの…さやかちゃんー」
杏子「何がどうなってやがんだ　おいー」
キュウべえ「君たち魔法少女が身体をコントロールできるのは、せいぜい百メートル圏内が限度だからね」
杏子「百メートル?何のことだ?どういう意味だー」
キュウべえ「普段は当然肌身離さず持ち歩いてるんだから、こういう事故は滅多にあることじゃないんだけど」
まどか「何言ってるのよキュウべえ!　助けてよ!　さやかちゃんを死なせないでー」
キュウべえ「ー　まどか、そっちはさやかじゃなくてただの抜け殻なんだって」
まどか「え?」
キュウべえ「さやかはさっき君が投げて捨てちゃったじゃないか」
杏子「な　なん　だとう」
キュウべえ「ただの人間と同じ、壊れやすい身体のままで、魔女と戦ってくれなんて、とてもお願いできないよ。君たち魔法少女にとって、もとの身体なんていうのは、外付けのハードウエアでしかないんだ。若達の本体としての魂には魔力をより効率良く運用できるコンパクトで安全な姿が与えられているんだ。魔法少女との契約を取り結ぶ、僕の役目はね、君たちの魂を抜き取って、ソウルジェムに変えることなのさ」
杏子「てめぇは…何てことを…ー　ふざけんじゃねー　それじゃアタシたち、ゾンビにされたようなもんじゃないか」
キュウべえ「むしろ便利だろう?　心臓が破れても、ありったけの血を抜かれても、その身体は魔力で修理すれば、すぐまた動くようになる。ソウルジェムさえ砕かれない限り君たちは無敵だよ。肉体よりも、よほど戦いでは有利じゃないか」
まどか「ひどいよ…そんなの、あんまりだよ」
キュウべえ「君たちはいつもそうだね。事実をありのままに伝えると、決まって同じ反応をする。…訳が分からないよ。どうして人間はそんなに魂の在処にこだわるんだい?」
杏子「ッ!!」
まどか「ー　。」
ほむら「――――」
さやか「ううっ…」
杏子「ー」
まどか「ー」
さやか「何?　。何なの?　」

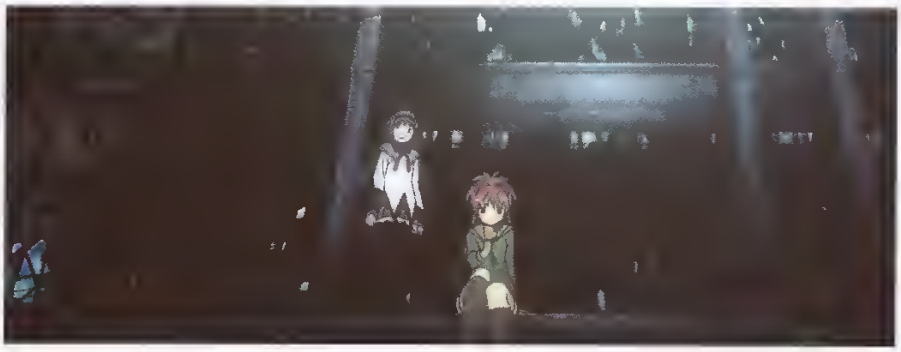


『あたしは人のために祈ったことを後悔してない。
その気持ちを嘘にしないために、後悔だけはしないって決めたの、これからも』

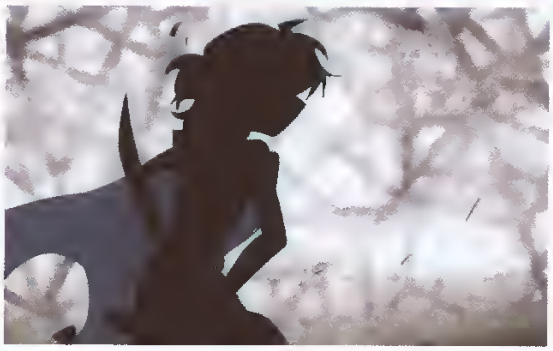
「さやか」と「杏子」の決闘をなんとか止めたい「まどか」の行動によって、知られざる魔法少女の原理が明らかになってしまった。魔法少女の魂は、契約時に「キュウべえ」によって抜き取られ、ソウルジェムに変えられてしまっていた。肉体はただの容れ物であり、それはもう「人間」と呼べる姿ではなかったのだ。その事実にショックを受け、ふさぎ込む「さやか」だったが……。

さやか　「こんな身体になっちゃって　あたし、どんな顔して恭介に会えばいいのかな」
杏子　（テレパシー）「いつまでもしょぼくれてんじゃねぇぞ、ボンクラ」
さやか　「!?」
杏子　（テレパシー）「ちょいと面貸しな。話がある」
さやか　「……」

さやか　「こんな所まで連れてきて何なのよう」
杏子　「ちょっとばかり長い話になる」
杏子　「食うかい？」
杏子　「食いものを相手にするんじゃねぇ。殺すぞー」
さやか　「……」
杏子　「ここはね、あたしの親父の教会だった。正直すぎて優しすぎる人だった。毎朝新聞を読むたびに涙を浮かべて真剣に悩んでるような人でさ。新しい時代を救うには新しい信仰が必要だって、それが親父の言い分だった。だからあるとき教義にないことまで信者に説教するようになった。勿論、信者の足はばったり途絶えたよ。本部からも破門された。誰も親父の話を聞こうとしなかった。当然だよね、はたからみれば胡散臭い新興宗教さ。どんなに正しいことを当たり前のことを話そうとしても世間じゃただの鼻つまみものさ。あたしたちは一家揃って食うものにも事欠く有様だった。納得できなかったよ。親父は間違ったことなんて言ってなかった。ただ、人と違う事を話しただけだ。5分でいい、ちゃんと耳を傾けてくれれば正しいことを言ってるって誰にでも解った筈なんだ。なのに誰も相手をしてくれなかった。悔しかった。許せなかった。誰もあの人のこと解ってくれないのが。あたしには我慢できなかった。だからキュウべえに頼んだんだよ。みんなが親父の話を真面目に聞いてくれますようにって」
杏子　「……」
杏子　「翌朝には親父の教会は押しかける人でごった返していた。毎日おっかなくなる程の勢いで、信者は増えていった。あたしはあたしで、晴れて魔法少女の仲間入りさ。いくら親父の説法が正しくたってそれで魔女退治できる訳じゃない。だから、そこは、あたしの出番だって、馬鹿みたいに意気込んでいたよ。あたしと親父で、表と裏からこの世界を救うんだって。でもね、ある時カラクリが親父にばれた」
杏子　「……」
杏子　「大勢の信者が、ただ信仰の為じゃなく、魔法の力で集まってきたんだと知ったとき、親父はブチ切れたよ。娘のあたしを、人の心を惑わす魔女だって罵った。笑っちゃうよね。あたしは毎晩、本物の魔女と戦い続けてたってのに。それで親父は壊れちまった。最後は惨めだったよ、酒に溺れて、頭がいかれて、とうとう家族を道連れに。無理心中さ。あたし一人を置き去りにしてね。あたしの祈りが家族を壊しちまったんだ」
杏子　「……」
杏子　「その時心に誓ったんだよ。もう二度と他人の為に魔法を使ったりしない。この力は全て自分の為だけに使いきるって。奇跡ってのはタダじゃないんだ。希望をいのれば、それと同じ分だけの絶望が僻を散らされる。そうやって差引きをゼロにして世の中のバランスは成り立ってるんだよ」
さやか　「……なんでそんな話をあたしに？」
杏子　「……あんたも聞き直って好き勝手にやればいい。自業自得の人生を、さ」
さやか　「……それって変じゃない？　あんたは自分の事だけ考えて生きてる筈なのに、あたしの心配なんかしてくれる訳？」
杏子　「……あんたもあたしと同じ間違いから始まった。これ以上、後悔するような生き方を続けるべきじゃない。あんたはもう、対価としては高すぎるモンを支払っちまってるんだ。だからさ、これからは釣り銭を取り戻すことを考えなよ」
さやか　「あんたみたいに？」
杏子　「そうさ。あたしはそれを弁えてるか、アンタは今も間違い続けてる。見てられないんだよ、そいつが」
さやか　「……あんたのこと色々と誤解してた。そのことはごめん、謝るよ」
杏子　「……」
さやか　「でもね、あたしは人のために祈ったことを後悔してない。その気持ちを嘘にしないために、後悔だけはしないって決めたの、これからも」
杏子　「何でアンタは……」
さやか　「あたしはね、高すぎるものを支払ったなんて思ってない。この力は使い方次第でいくらでも素晴らしいモノにできるはずだから」
杏子　「……」
さやか　「それからさ　あんたその林檎はどうやって手にいれたの。お店で払ったお金はどうしたの？」
杏子　「……」
さやか　「……言えないんだね。ならその林檎はもらっても嬉しくない」
杏子　「……バカヤロウ　あたしたちは魔法少女なんだぞ！　他に同類なんていないんだぞ！」
さやか　「あたしは。あたしのやり方で戦い続けるよ。それがあんたの邪魔になるなら、前みたいに殺しに来ればいい。あたしは負けないし。もうううんだりもしないよ」
杏子　「……」



ある日、片想いの相手「恭介」のことが好きだと、友達の「仁美」に打ち明けられた「さやか」。「恭介」のために魔法少女となった「さやか」だったが、もう人間ではない自分は、好きだなんて打ち明けられないと傷ついてしまう。行き場のない気持ちを紛らわせるように、魔女との戦いに明け暮れる「さやか」。その戦い方は無茶苦茶で、とても残酷なものだった。



ほむら　「黙って見てるだけだなんて意外だわ」
杏子　「今日のあいつは使い魔じゃなくて魔女と戦ってる。ちゃんとグリ！フシードも落とすだろ。無駄な狩りじゃないよ」
ほむら　「そんな理由であなたが獲物を譲るなんてね」
杏子　「ｉ……」
杏子　「チノ　あの馬鹿手こずりやがって……」
杏子　「さやかちゃん」
まどか　「まったく・見てらんねーっつーの」
杏子　「いいからもうすっこんでなよ。手本を見せてやるからさ」
杏子　「おい！」
さやか　「邪魔しないで。一人でやれるわ」
まどか　「さやかちゃん!?」
さやか　「はは　あはは」
杏子　「あんた、まさか」
さやか　「あははは。あはは。本当だぁ。その気になれば痛みなんて、完全に消しちゃえるんだぁ」
杏子　「フンッ、フンッ」
さやか　「ハン、やり方さえ解っちゃえば簡単なもんだね。これなら負ける気がしないわ」

杏子　「あげるよ。そいつが目当てなんでしょ？」
さやか　「おい……」
杏子　「あんたに借りは作らないから。これでチャラ。いいわね」
さやか　「……」
杏子　「さぁ、帰ろう。まどか」
まどか　「さやかちゃん……」
さやか　「何震えてんのさ？　もう大丈夫だってば」
まどか　「！」
さやか　「あー、ごめん」
さやか　「ちょっと疲れちゃった」

杏子　「……やっと見つけた」
さやか　「……」
杏子　「あんたさ、いつまで強情張ってるわけ？」
さやか　「……悪いね、手間かけさせちゃって」
杏子　「なんだよ、らしくないじゃんかよ」
さやか　「うん。別にもう、どうでも良くなっちゃったからね。結局あたしは、一体何が大切で、何を守ろうとしてたのか……もう何もかも、わけ分かんなくなっちゃった……」
杏子　「おい……」
さやか　「……ノ！！」
杏子　「希望と絶望のバランスは差し引きゼロだって……いつだったか、あんたが言ってたよね……今ならそれ、よく解るよ」
さやか　「確かにあたしは、何人か救いもしたけどさ。だけどそのぶん、心には恨みや妬みが溜って」
杏子　「一番大切な友達さえ傷つけて……」
さやか　「さやか　あんたまさか――」
杏子　「誰かの幸せを祈った分、他の誰かを呪わずにはいられない……あたしたち魔法少女って、そういう仕組だったんだね」
さやか　「あたしってほんとバカ……」

『テメェ、それでも人間か！？』

自分の中に恨みや妬みを溜め込みすぎてしまった「さやか」。遂に自ら呪いを生み出し、「杏子」の目の前で魔女となってしまう。助けに現れた「ほむら」によって、その場から逃げ出した「杏子」だったが、そこでまだ知らない魔法少女の宿命が明らかになる。呪いを溜め込み「ソウルジェム」が濁りきって黒く染まるとき、魔法少女は「魔女」へと姿を変えるのだ。

杏子「さやかぁぁあ!!」
杏子「!」
杏子「さやかあぁぁ!! 何なんだよ!! テメェいったい何なんだー さやかに何をしやがった」
杏子「くッ!」
杏子「さやって!! 待って」
ほむら「何を」
杏子「いいから!」
ほむら「……!! こいつは……」
杏子「私から手を放したらあなたの時間も止まってしまう。気をつけて」
杏子「どうなってるんだよ? あの魔女は何なんだ!?」
ほむら「かつて美樹さやかだったモノよ。あなた、見届けたんでしょう?」
杏子「……逃げるのか?」
ほむら「服からそのよけいな荷物を捨てて、今すぐあの魔女を殺しましょう。できる?」
杏子「ふざけるな!」
ほむら「今のあなたは足手まといにしかならない いったん退くわ」
杏子「……ッ」

まどか「さやかちゃん?」
杏子「……ッ」
まどか「さやかちゃんどうしたの!?」
ほむら「彼女のソウルジェムはクリーフシードに変化した後、魔女を産んで消滅したわ」
まどか「嘘……だよね?」
ほむら「事実よ。それがソウルジェムの最後の秘密。この宝石が濁りきって黒く染まる時、私たちはグリーフシードになり、魔女として生まれ変わる」
まどか「それが魔法少女になった者の 逃れられない運命」
ほむら「嘘よ……。嘘よね? ねえ? そんな どうして? さやかちゃん、魔女から人を守りたいって、正義の味方になりたいって、そう願って魔法少女になったんだよ? なのに……!」
ほむら「その祈りに見合うだけの呪いを背負い込んだまでのこと。あの子は誰かを救ったぶんだけ これからは誰かを呪いながら生きていく」
杏子「テメェは……何様のつもりだ? 事情通ですって自慢したいのか?」
ほむら「……」
杏子「なんでそう得意げに喋ってられるんだ?」
杏子「こいつはさやかの……さやかの親友なんだぞ……」
杏子「今度こそ理解できたわね? あなたが植えていたものの正体がどういうものか」
杏子「……ッ……ッ」
ほむら「わざわざ死体を持ってきた以上 扱いには気をつけて。迂闊な場所に置き去りにすると後々厄介なことになるわよ」
杏子「テメェ、それでも人間か!?」
ほむら「もちろん違うわ。あなたもね」
杏子「……ッ」

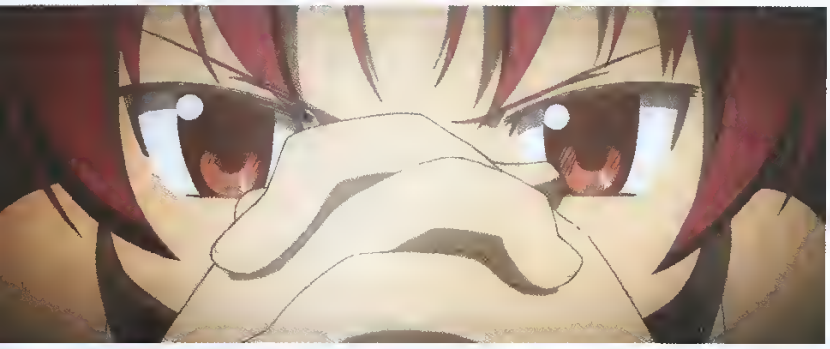
『独りぼっちはさびしいもんな…いいよ。一緒にいてやるよ、さやか』

最初は、殺しあうほど対立した「杏子」と「さやか」だったが、最後には同じ運命を背負った魔法少女同士、本音を打ち明けられる仲になっていた。何とか「さやか」を助けたい「杏子」は、「さやか」の魔女の結界に入り、「まどか」と共に救う術を模索する。戦いの末「杏子」は、「まどか」を「ほむら」に託し、「さやか」の魔女と一緒にその命を散らせた。

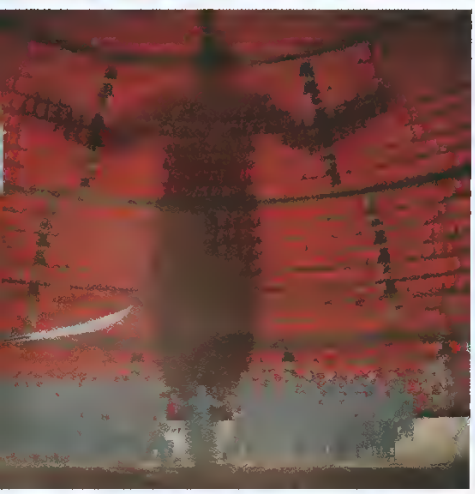
まどか「あの、話って…」
杏子「美樹さやか、助けたいと思わない？」
まどか「助けられる…の？」
杏子「助けられないとしたら放っとくか？」
まどか「…」
杏子「妙な訊き方しちゃったね。バカと思うかもしれないけど、あたしはね、本当に助けられないのかどうか、それを確かめるまで諦めたくない」
まどか「…」
杏子「あいつは魔女になっちまったけど、友達の声ぐらいは憶えてるかもしれない。呼び掛けたら、人間だった頃の記憶を取り戻すかもしれない。それができるとしたら、多分、あんたが」
まどか「上手くいくかな…」
杏子「わかんねーよ。そんなの。わかんないからやるんだよ。もしかして、あの魔女を真っ二つにしてやったらさ、中からグリーフシードの代わりに、さやかのソウルジェムがポロフと落ちてくるとかさ…そういうもんじゃん。最後に愛と勇気が勝つストーリーってのは」
まどか「…」
杏子「あたしだって…考えてみたら、そういうのに憧れて魔法少女になったんだよね。すっかり忘れてたけど、さやかはそれを思い出させてくれた。付き合いきれねえ、ってんなら無理強いはしない。けっこう危ない橋渡るわけだしね。あたしも、絶対何があっても守ってやる、なんて約束はできねーし」
まどか「ううん、手伝う。手伝わせてほしい。あたし、鹿目まどかが」
杏子「フたくもう、調子狂うよなぁ、ホント」
まどか「え？」
杏子「佐倉杏子だ。よろしくね」
まどか「――？」

[暗]

まどか「ほむらちゃんも、手伝ってくれないかな」
杏子「あいつはそういうタマじゃないよ」
まどか「友達じゃないの？」
杏子「違うね。まぁ利害の一致っていうか――お互い一人じゃ倒せないヤツと戦うためにつるんでるだけさ」
まどか「…」
杏子「あと何日かしたら、この街に『ワルプルギスの夜』がくる」
まどか「『ワルプルギス…？』」
杏子「超弩級の大物魔女だ。あたしもアイツも多分一人じゃ倒せない。だから共同戦線っていうか…まぁ契するにそういう仲なのさ」



杏子「ねえ、杏子ちゃん…」
杏子「あん？」
まどか「誰かにばっかり戦わせて、自分で何もしないわたしって、やっぱり卑怯なのかな…」
杏子「何でそうなるんだよ。何であんたが魔法少女になる訳さ？」
まどか「何でって…」
杏子「舐めんなよ。これはね、誰にだって勤まるもんじゃない」
まどか「でも…」
杏子「毎日美味いモン喰って、幸せ家族に囲まれて、そんな何不自由ない暮らしをしてるヤツがさ、ただの気まぐれで魔法少女になろうとするんなら、そんなのあたしが許さない。いの一番にぶっ潰してやるさ」
まどか「…」
杏子「命を危険に晒すってのはな、そうするしか他に仕方ない奴だけがやる事さ。そうじゃない奴が首を突っ込むのはただのお遊びだ。わふざけだ」
まどか「そうなのかな…」
杏子「あんただっていつかは、否か応でも命懸けで戦わなきゃならない時がくるかもしれない。その時になって考えればいいんだよ」
まどか「…うん」
杏子「杏子ちゃんはどうして――」
まどか「気付かれた。来るぞ」



杏子「いいな。打ち合わせ通りに」
まどか「う、うん。さやかちゃん、わたしだよ。まどかだよ！　ねえ、聞こえる？　わたしの声が解る？」
杏子「無駄だ。呼び続けろ」
まどか「さやかちゃん、やめて…。お願い、思い出して！　こんなことさやかちゃんだって嫌だった筈だよ！　さやかちゃん、正義の味方になるんでしょ？　ねえお願い！　元のさやかちゃんに戻って！」
杏子「聞き分けがねえにも程があるぜ。さやか！」
まどか「杏子ちゃん!?」
杏子「大丈夫。この程度、へでもねえ。あんたは呼び続けろ。呼び続けろ。さやかを――！」
まどか「やめて！　もうやめて！　さやかちゃん、わたしたちに気付いて！」
杏子「はっ、いつぞやのお返しかい？　そういえばあたしたち最初は殺しあう仲だったっけねえ。生温いって、あのとき、あたしがもっとぶちのめしても、あんたは立ち上がってきたじゃんかよ。怒ってんだろ？　何もかも許せないんだろ？　解るよ。それで気が済んだら目覚ましなよ、な？」
まどか「さやかちゃん！　お願いだから！」
杏子「さやかァ！」

杏子「あんた、信じてるって言ってたじゃないか――この力で人を幸せにできるって！　頼もよ、神様。こんな人生だったんだ、せめて一度くらい、幸せな夢を見させてよ…」
ほむら「杏子!?」
杏子「よお」
ほむら「あなた…」
杏子「その子を頼む。あたしのバカに付き合わせちまった」
ほむら「…」
杏子「足手まといを連れたまま戦わない主義だろ？　いいんだよ、それが正解さ。ただひとつだけ、ただひとつだけ、守りたいモノを最後まで守り通せばいい。ハハ、何だかなぁ。あたしだって今までずっとそうしてきた筈だったのに」
ほむら「…」
杏子「行きな。こいつはあたしが引き受ける」
ほむら「心配すんなよ、さやか。独りぼっちはさびしいもんな…いいよ。一緒にいてやるよ、さやか」

（※本企画の会話は　台本・本編の内容をもとに再現しています）